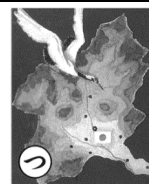




県 紋 章

群馬県報



つる舞う形の群馬県/上毛かるた

令和7年3月28日（金） 第10285号

目 次

ページ

規 則

○群馬県情報公開条例施行規則の一部を改正する規則（県民活動支援・広聴課）	3
○群馬県個人情報の保護に関する法律施行条例施行規則の一部を改正する規則（同）	3
○群馬県身体障害者福祉法施行細則の一部を改正する規則（障害政策課）	5
○群馬県障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則の一部を改正する規則（同）	1 6
○群馬県漁業調整規則の一部を改正する規則（蚕糸特産課）	1 6
○群馬県宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則（建築課）	1 6
○群馬県建築基準法施行細則の一部を改正する規則（同）	4 1
○群馬県建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行細則の一部を改正する規則（同）	4 4
○群馬県宅地建物取引業者及び群馬県積立式宅地建物販売業者の名簿等閲覧規則の一部を改正する規則（住宅政策課）	4 5
○群馬県宅地建物取引業法施行細則の一部を改正する規則（同）	4 5
○群馬県収入証紙条例施行規則等の一部を改正する規則（会計管理課）	4 5
○群馬県財務規則の一部を改正する規則（同）	4 6

告 示

○公金事務の委託（財産有効活用課）	5 0
○道路の区域変更（道路管理課）	5 0
○同	5 0
○道路の供用開始（同）	5 1
○道路の区域変更（同）	5 1
○道路の供用開始（同）	5 1
○道路の区域変更（同）	5 2
○道路の供用開始（同）	5 2
○道路の区域変更（同）	5 2
○同	5 3
○道路の供用開始（同）	5 3
○同	5 3
○河川区域変更による廃川敷地等（河川課）	5 4
○都市計画下水道事業の事業計画の変更認可（下水環境課）	5 4

公 告

○指定管理者の指定の期間の変更（自然環境課）	5 4
○同（eスポーツ・クリエイティブ推進課）	5 5
○公営住宅法第47条第2項の規定による公告（住宅政策課）	5 5
○同	5 6

選挙管理委員会告示

○政見放送及び経歴放送実施規程に基づく政見放送の回数等の告示	5 6
○政治団体の名称等	5 7
○政治団体の異動事項	5 7

○政治団体の解散届出	5 8
○資金管理団体の異動事項	5 9
○資金管理団体の指定の取消し等	5 9
○選挙権を有する者の総数の50分の1の数等	5 9

公安委員会規則

○警察官の職務に協力援助した者の災害給付に関する規則の一部を改正する規則（警務課）	6 0
---	-----

病院管理規程

○群馬県病院局財務規程の一部を改正する規程（経営戦略課）	6 2
○群馬県病院事業職員の給与に関する規程の一部を改正する規程（同）	6 2
○群馬県病院局の処務等に関する規程の一部を改正する規程（同）	6 3
○群馬県病院局会計年度任用職員の給与に関する規程の一部を改正する規程（同）	6 4

病院事業告示

○群馬県病院事業の設置等に関する条例の規定により病院事業の管理者の権限を行う知事が定める額の告示の一部改正（経営戦略課）	7 5
--	-----

正 誤

○令和7年3月14日群馬県条例第6号（eスポーツ・クリエイティブ推進課）	7 6
○令和7年3月7日群馬県人事委員会規則第4号	7 7

規則

群馬県情報公開条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。
令和七年三月二十八日

群馬県知事 山本 一太

群馬県規則第二十二号

群馬県情報公開条例施行規則の一部を改正する規則

群馬県情報公開条例施行規則（平成十二年群馬県規則第二百二十三号）の一部を次のように改正する。

第八条中「第三号」の下に「及び第四号」を加え、同条に次の一号を加える。

四 当該文書等をスキヤナにより読み取ってできた電磁的記録を電子情報処理組織（実施機関の使用に係る電子計算機（入出力装置を含む。以下同じ。）と開示を受ける者の使用に係る電子計算機とを電気通信回線で接続した電子情報処理組織をいう。以下同じ。）を使用して開示を受ける者の使用に係る電子計算機に備えられたファイルに複写させる方法

第九条に次の一号を加える。

四 電子情報処理組織を使用して開示を受ける者の使用に係る電子計算機に備えられたファイルに複写させる方法

第十一条第一項の表一の項から四の項までの規定中「五の項」を「六の項」に改め、同表五の項を同表六の項とし、同表四の項の次に次のように加える。

五 文書等をスキヤナにより読み取ってできた電磁的記録を、電子情報処理組織を使用して開示を受ける者の使用に係る電子計算機に備えられたファイルに複写させる方法

当該文書等一枚ごとに十円

別記様式第一号中

1 ☐ 閲覧、聴取又は視聴

2 ☐ 写しの交付（☐ 窓口での交付 ☐ 送付による交付）

(1) ☐ 紙（☐ カラー部分を含む頁は、カラーコピーを希望する。）

(2) ☐ 電磁的記録媒体（☐ C D - R ☐ D V D - R）
電磁的記録を保有していない場合には、スキヤナによる複写物の交付を希望する（保有する処理装置により容易に実施できる場合に限る。）。
※別途読み取り費用が発生します。

(3) ☐ その他の媒体（ ）

を

1 ☐ 事務所における開示

（☐ 閲覧、聴取又は視聴
☐ 写しの交付（下記「※写しの交付媒体」を記載））

2 ☐ 送付による写しの交付（下記「※写しの交付媒体」を記載）

※写しの交付媒体（写しの交付を希望する場合）

(1) ☐ 紙（☐ カラー部分を含む頁は、カラーコピーを希望する。）

(2) ☐ 電磁的記録

☐ C D - R ☐ D V D - R ☐ 電子メール又はダウンロード

電磁的記録を保有していない場合には、スキヤナによる複写物の交付を希望する（保有する処理装置により容易に実施できる場合に限る。）。
※別途読み取り費用が発生します。

(3) ☐ その他の媒体（ ）

に改める。

附 則

1 この規則は、令和七年四月一日から施行する。

2 改正後の群馬県情報公開条例施行規則の規定は、この規則の施行の日（以下「施行日」という。）以後にされた開示請求について適用し、施行日前にされた開示請求については、なお従前の例による。

群馬県個人情報の保護に関する法律施行条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。
令和七年三月二十八日

群馬県知事 山本 一太

群馬県規則第二十三号

群馬県個人情報の保護に関する法律施行条例施行規則の一部を改正する規則

群馬県個人情報の保護に関する法律施行条例施行規則（令和五年群馬県規則第二十三号）の一部を次のように改正する。

別記様式第四号中

「1 ☐ 閲覧、聴取又は視聴

2 ☐ 写しの交付

事務所における開示
開示を希望する日 年 月 日
☐ 送付による交付
（希望する交付方法を上記2点からご選択ください）

を

写しの交付媒体

「 1 ☐ 事務所における開示（希望日 年 月 日）

希望する開示方法を下記2点から御選択ください。」

☐ 閲覧、聴取又は視聴

☐ 写しの交付（下記「※写しの交付媒体」を記載）

2 ☐ 送付による写しの交付（下記「※写しの交付媒体」を記載）

※写しの交付媒体（写しの交付を希望する場合）

「 ☐ 電磁的記録を保有していない場合には、スキャナによる複写物の交付

を希望する（保有する処理装置により容易に実施できる場合に限

る。）。

※別途読み取り費用が発生します。

「 ☐ 電磁的記録を保有していない場合には、スキャナによる複写物の交付

を希望する（保有する処理装置により容易に実施できる場合に限

る。）。

※別途読み取り費用が発生します。

「 ☐ 運転免許証 ☐ 健康保険被保険者証

☐ 個人番号カード又は住民基本台帳カード（住所記載のあるもの）」

「 ☐ 運転免許証 ☐ 個人番号カード又は住民基本台帳カード（住所記載のあるも

の）」

別記様式第二十号及び別記様式第二十八号中

「開示の実施の方法

①事務所における開示

開示を実施することが

できる日時及び場所

②写しの交付による開示

準備日数及び送付費用

開示の実施の方法

日時：

場所：

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

別記様式第二十号中

「 ☐ 閲覧、聴取又は視聴

☐ 写しの交付

事務所における開示を希望

開示の実施を希望する日

年 月 日

午前・午後

写しの送付による交付による開示を希望

「写しの交付」を希望する場合の交付媒体

(1) ☐ 紙 (☐ カラー部分を含む頁は、カラーコピーを希望する。

(2) ☐ CD-R ☐ DVD-R

☐ 電磁的記録を保有していない場合には、スキャナによる

複写物の交付を希望する（保有する処理装置により容易

に実施できる場合に限る。）。

※別途読み取り費用が発生します。

(3) ☐ その他の媒体（

事務所における開示（希望日 年 月 日 午前・午後）

希望する開示方法を下記2点から御選択ください。」

☐ 閲覧、聴取又は視聴

☐ 写しの交付（下記「※写しの交付媒体」を記載）

送付による写しの交付（下記「※写しの交付媒体」を記載）

※写しの交付媒体（写しの交付を希望する場合）

(1) ☐ 紙 (☐ カラー部分を含む頁は、カラーコピーを希望する。）

(2) ☐ CD-R ☐ DVD-R

☐ 電磁的記録を保有していない場合には、スキャナによる複写物

の交付を希望する（保有する処理装置により容易に実施できる

場合に限る。）。

※別途読み取り費用が発生します。

(3) ☐ その他の媒体（

別記様式第二十号及び別記様式第二十八号中

「 ☐ 運転免許証 ☐ 健康保険被保険者証

☐ 個人番号カード又は住民基本台帳カード（住所記載のあるもの）」

「 ☐ 運転免許証 ☐ 個人番号カード又は住民基本台帳カード（住所記載のあるも

の）」

別記様式第二十号及び別記様式第二十八号中

「開示の実施の方法

①事務所における開示

開示を実施することが

できる日時及び場所

②写しの交付による開示

準備日数及び送付費用

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

開示の実施の方法

群馬県身体障害者福祉法施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。
令和七年三月二十八日

群馬県知事 山本 一太

群馬県規則第二十四号

群馬県身体障害者福祉法施行細則の一部を改正する規則

群馬県身体障害者福祉法施行細則（昭和三十四年群馬県規則第三十六号）の一部を次のように改正する。
様式第十七号の二を次のように改める。

様式第17号の2（規格A4）（第16条関係）

補装具（義手）処方箋

医師用

氏名					生年月日	年 月 日（ 歳）			
住所					TEL				
医学的 所見	疾患名			切断 部位	左 右		職業 (具体的に)		
	障害名			断端長	cm				
種目	殻構造・骨格構造		採型区分	A-()		種目名称別コード			
名称	1. 肩義手 2. 上腕義手 3. 肘義手 4. 前腕義手 5. 手義手 6. 手部義手 7. 手指義手	型式・基本価格	1. 能動式 2. 電動式 3. その他 <input type="checkbox"/> 装飾用 <input type="checkbox"/> 作業用				加算	1. 肩甲胸郭間切断用 2. 吸着式 3. 顎上懸垂式 4. スプリットソケット 5. チェックソケット <input type="checkbox"/> シリコン又はライナー <input type="checkbox"/> 透明チェックソケット	

【製作要素価格】

ソケット	1. 皮革 2. 熱硬化性樹脂 3. 熱硬化性樹脂(電動式) 4. 熱可塑性樹脂 5. 熱可塑性樹脂(電動式)	ソフトインサート	1. 皮革 2. 軟性発泡樹脂 3. 皮革・軟性発泡樹脂	支持部	殻構造		骨格構造
	1. 能動式 <input type="checkbox"/> 肩部 2. 電動式 <input type="checkbox"/> 上腕部 3. その他 a. 熱硬化性樹脂 b. 熱可塑性樹脂 <input type="checkbox"/> 前腕部 a. 熱硬化性樹脂 b. 熱可塑性樹脂 <input type="checkbox"/> 手部 <input type="checkbox"/> 形状、接続部の修正		<input type="checkbox"/> 肩義手用 <input type="checkbox"/> 上腕義手用 <input type="checkbox"/> 肘義手用 <input type="checkbox"/> 前腕義手用 <input type="checkbox"/> 形状、接続部の修正				
義手用ハーネス	1. 肩義手用 a. 胸郭バンド式肩ハーネス一式 b. 肩たすき一式 2. 上腕義手用 3. 肘義手用 a. 胸郭バンド式上腕ハーネス一式 b. 肩たすき一式 c. 8字ハーネス一式 4. 前腕義手用 5. 手義手用 6. 手部義手用 a. 胸郭バンド式前腕ハーネス一式 b. 8字ハーネス一式 c. 9字ハーネス一式 d. たわみ継手(一組) e. Yストラップ f. 上腕カフ(三頭筋パッド)	外装	殻構造		骨格構造		
	<input type="checkbox"/> 肩部 a. 皮革 b. プラスチック c. 塗装 <input type="checkbox"/> 上腕部 a. 皮革 b. プラスチック c. 塗装 <input type="checkbox"/> 前腕部 a. 皮革 b. プラスチック c. 塗装		<input type="checkbox"/> 肩義手用 <input type="checkbox"/> 上腕義手用 <input type="checkbox"/> 前腕義手用				
断端袋	1. 上腕用 2. 前腕用						

【完成用部品価格】

完成用部品	
-------	--

特記事項、使用者の希望事項など記述すること

(借受けの希望 有・無)

処方	年 月 日	医療機関名： 医師名：	仮合せ	年 月 日	良・不良
採型	年 月 日		適合判定	年 月 日	医療機関名： 医師名：

補装具（義足）処方箋

医師用

氏名				生年月日	年 月 日（ 歳）		
住所						TEL	
医学的 所見	疾患名		切断 部位	左 右		職業 (具体的に)	
	障害名		断端長	cm			
種目	殻構造・骨格構造		採型区分	B-()	種目名称別コード		
名称・型式			殻構造		骨格構造		
	1. 股義足						
	2. 大腿義足		a. 差込式 b. ライナー式 c. 吸着式		a. 差込式 b. ライナー式 c. 吸着式		
	3. 膝義足		a. 差込式 b. ライナー式 c. 吸着式		a. 差込式 b. ライナー式 c. 吸着式		
	4. 下腿義足		a. 差込式 b. PTB 式 c. PTS 式 d. KBM 式 e. TSB 式		a. 差込式 b. PTB 式 c. PTS 式 d. KBM 式 e. TSB 式		
	5. サイム義足						
	6. 足根中足義足		a. 足袋式 b. 下腿部支持式				
	7. 足指義足						
基本価格	1. 差込式 2. ライナー式 3. 吸着式 4. PTB 式 5. PTS 式		6. KBM 式 7. TSB 式 8. 有窓式 9. 足袋式 10. 下腿部支持式		加算	1. 片側骨盤切断用 2. 短断端切断用キャップシャフト 3. 坐骨収納型ソケット 4. 大腿支柱付き 5. チェックソケット □シリコン又はライナー □透明プラスチック	

【製作要素価格】

ソケット	1. 熱硬化性樹脂 2. 熱可塑性樹脂 3. 木製 4. 皮革 □エアクッションソケット □カーボンストキネット □下腿部支持式	ソフトインサート	1. 皮革 2. 軟性発泡樹脂 3. 皮革・軟性発泡樹脂 4. 皮革・フェルト 5. シリコン	支持部	殻構造義肢	骨格構造義肢
	1. 股部 2. 大腿部 a. 木製 b. 熱硬化性樹脂 3. 下腿部 a. 木製 b. 熱硬化性樹脂 4. 足部 □土台修正 □鉄脚使用		1. 股義足用 2. 大腿義足用 3. 膝義足用 4. 下腿義足用 □土台修正			
義足懸垂用部品	1. 股義足用 a. 懸垂帶一式 2. 大腿義足用 3. 膝義足用 a. シレジアバンドー式 b. 肩吊り帯 c. 腰バンド d. 横吊帯 e. 義足用股吊帯一式 4. 下腿義足用 a. 腰バンド b. 横吊帯 c. 大腿コルセット一式 d. PTB カフベルト一式			外装	殻構造義肢	骨格構造義肢
断端袋	1. 大腿用 2. 下腿用				1. 股部 a. 皮革 2. 大腿部 b. プラスチック 3. 下腿部 c. 塗装 4. 足部 d. リアルソックス □リアルソックス	1. 股義足用 2. 大腿義足用 3. 膝義足用 4. 下腿義足用 □リアルソックス

【完成用部品価格】

完成用部品	
-------	--

特記事項、使用者の希望事項など記述すること

(借受けの希望 有・無)

処方	年 月 日	医療機関名： 医師名：	仮合せ	年 月 日	良・不良
採型	年 月 日		適合判定	年 月 日	医療機関名： 医師名：

補装具（装具）処方箋

医師用

氏名					生年月日	年 月 日（ 歳）			
住所					TEL				
医学的 所見	疾患名					職業 (具体的に)			
	障害名			障害部位	左 右	種目名称別コード			
区分、名称、基本構造、基本価格									
1 下肢 装具	A-	<input type="checkbox"/> 採型 <input type="checkbox"/> 採寸							
	(1)股装具	(2)長下肢装具	(3)膝装具	(4)短下肢装具	(5)足装具				
	A. 硬性	A. 硬性	A. 硬性	A. 硬性	A. 足底装具				
	B. フレーム	B. 両側支柱付	B. 両側支柱付	B. 両側支柱付	B. Denis-Browne（デニスブラウン）型				
	C. 軟性	C. 片側支柱付	C. 片側支柱付	C. 片側支柱付					
	D. ツイスター		D. 軟性	D. 後方支柱付	<input type="checkbox"/> 補高足部				
				E. 軟性	<input type="checkbox"/> チェック用装具（大腿部・下腿部・足部）				
2 靴型 装具	B-	<input type="checkbox"/> 採型 <input type="checkbox"/> 採寸							
	A. 長靴	3 体幹 装具	C-	<input type="checkbox"/> 採型 <input type="checkbox"/> 採寸					
	B. 半長靴（編上靴）		(1)頸椎装具	(2)胸腰仙椎装具	(3)腰仙椎装具	(4)仙腸装具	(5)側弯症装具		
	C. チャッカ靴		A. 硬性	A. 硬性	A. 硬性	A. 硬性	A. 硬性		
	D. 短靴		B. フレーム	B. フレーム	B. フレーム	B. フレーム	B. フレーム		
		C. 軟性	C. 軟性	C. 軟性	C. 軟性	C. 軟性			
		D. 斜頸矯正用枕	D. 骨盤帯						
4 上肢 装具	D-	<input type="checkbox"/> 採型 <input type="checkbox"/> 採寸							
	(1)肩装具	(2)肘装具	(3)手関節装具	(4)手装具	(5)指装具	<input type="checkbox"/> BF0			
	A. 硬性	A. 硬性	A. 硬性	A. 硬性	A. 硬性	<input type="checkbox"/> PSB			
	B. フレーム	B. 両側支柱付	B. 両側支柱付	B. フレーム	B. フレーム				
	C. 軟性	C. 軟性	C. 片側支柱付		C. 軟性				
			D. 掌側（背側）支柱付						
			E. 軟性						

【製作要素価格】

1. 下肢装具									
a. 継手					c. その他の加算要素				
(1)股継手 (2)膝継手 (3)足継手 <input type="checkbox"/> 固定式 <input type="checkbox"/> 固定式 <input type="checkbox"/> 固定式 <input type="checkbox"/> 遊動式 <input type="checkbox"/> 遊動式 <input type="checkbox"/> 遊動式 <input type="checkbox"/> プラスチック継手 <input type="checkbox"/> プラスチック継手					<input type="checkbox"/> 膝サポーター（支柱付き・支柱なし） ※オーダーメイドの処方理由 <div style="border: 1px solid black; height: 30px; width: 100%;"></div>				
b. 支持部					<input type="checkbox"/> キャリパー <input type="checkbox"/> ツイスター（硬性・軟性） <input type="checkbox"/> Denis-Browne（デニスブラウン）型 <input type="checkbox"/> 膝当て <input type="checkbox"/> T・Yストラップ <input type="checkbox"/> スタビライザー <input type="checkbox"/> ターンバックル <input type="checkbox"/> アウトリガー <input type="checkbox"/> 伸展・屈曲補助装置 <input type="checkbox"/> 補高足部 <input type="checkbox"/> 足底裏革（すべり止め用） <input type="checkbox"/> 高さ調節 <input type="checkbox"/> 内張り（大腿部・下腿部・足部・足底部） <input type="checkbox"/> 足底装具屋内用ベルト				
(1)大腿支持部 (2)下腿支持部 (3)足部 A 半月 A 半月 A あぶみ B 皮革等 B 皮革等 B 足部 1. カフバンド 1. カフバンド 1. 足部覆い 2. 大腿コルセット 2. 下腿コルセット 2. 標準靴 C 硬性 C 硬性 3. 硬性（熱硬化性樹脂） 1. 熱硬化性樹脂 1. 熱硬化性樹脂 4. 硬性（熱可塑性樹脂） 2. 熱可塑性樹脂 2. 熱可塑性樹脂 C 足底装具 1. MP 関節遠位 2. MP 関節近位									
<input type="checkbox"/> 大腿支持部坐骨支持式 <input type="checkbox"/> 下腿支持部（PTB 式・PTS 式・KBM 式） <input type="checkbox"/> 足板の補強 <input type="checkbox"/> カーボン使用（大腿支持部・下腿支持部・足部）									
2. 靴型装具									
a. 製作要素 <input type="checkbox"/> グッドイヤー式 <input type="checkbox"/> マッケイ式					b. 付属品等の加算要素				
(1)患側（整形靴・特殊靴） (2)健側 <input type="checkbox"/> 短靴 <input type="checkbox"/> チャッカ靴 <input type="checkbox"/> 短靴 <input type="checkbox"/> チャッカ靴 <input type="checkbox"/> 半長靴 <input type="checkbox"/> 長靴 <input type="checkbox"/> 半長靴 <input type="checkbox"/> 長靴					<input type="checkbox"/> 月型の延長 <input type="checkbox"/> スチールバネ入り <input type="checkbox"/> トウボックス補強 <input type="checkbox"/> 鉛板の挿入 <input type="checkbox"/> 足背 ベルト <input type="checkbox"/> ベルト（裏付き）の追加 <input type="checkbox"/> 補高（敷き革式・靴の補高） <input type="checkbox"/> ヒール補正（トルクヒール・ウェッジヒール・フレアヒール等） <input type="checkbox"/> 足底の補正（内側ソールウェッジ・外側ソールウェッジ・デンバーバー等）				

3. 体幹装具			
a. 支持部 (1) 頸椎支持部 A 硬性 1. 支柱付き 2. 支柱なし B フレーム C カラー 1. あご受けあり 2. あご受けなし (2) 胸腰仙椎支持部 A 硬性 1. 支柱付き 2. 支柱なし B フレーム C 軟性 (3) 腰椎支持部 A 硬性 1. 支柱付き 2. 支柱なし B フレーム C 軟性		(4) 仙腸支持部 A 硬性 1. 支柱付き 2. 支柱なし B フレーム C 軟性 D 骨盤帯 1. 芯あり 2. 芯なし (5) 骨盤支持部 A 皮革 B 硬性 <input type="checkbox"/> 硬性のサンドイッチ構造	
b. その他の加算要素 (1) 体幹装具付属品 <input type="checkbox"/> 高さ調整 <input type="checkbox"/> ターンバックル式 <input type="checkbox"/> 腰部継手 <input type="checkbox"/> バタフライ <input type="checkbox"/> 肩バンド <input type="checkbox"/> 会陰ひも <input type="checkbox"/> 腹部エプロン <input type="checkbox"/> 斜頸枕 (2) 側弯症装具付属品 <input type="checkbox"/> ミルウォーキー型 付属品一式 <input type="checkbox"/> 胸椎パッド <input type="checkbox"/> 腰椎パッド <input type="checkbox"/> ショルダーリング <input type="checkbox"/> 腋窩パッド <input type="checkbox"/> ネックリング <input type="checkbox"/> 胸郭バンド <input type="checkbox"/> アウトリガー <input type="checkbox"/> 前方支柱 <input type="checkbox"/> 後方支柱 <input type="checkbox"/> 側方支柱 (3) 内張 <input type="checkbox"/> 頸椎支持部 <input type="checkbox"/> 胸腰仙椎支持部 <input type="checkbox"/> 腰椎支持部 <input type="checkbox"/> 仙腸支持部			
4. 上肢装具			
a. 継手 (1) 肩継手 A 固定式 B 遊動式 C 肩回旋装置 (2) 肘継手 A 固定式 B 遊動式 C プラスチック継手		(3) 手継手 A 固定式 B 遊動式 C プラスチック継手 (4) MP 継手 A 固定式 B 遊動式 (5) IP 継手 A 固定式 1. 硬性 2. フレーム B 遊動式 C 鋼線支柱	
b. 支持部 (1) 胸郭支持部 A 硬性 B フレーム (2) 骨盤支持部 A 硬性 B フレーム		(3) 上腕支持部 A 半月 B 皮革等 1. カフバンド 2. 上腕コルセット C 硬性 (4) 前腕支持部 A 半月 B 皮革等 1. カフバンド 2. 前腕コルセット C 硬性 (5) 手部背側パッド A 硬性 B フレーム (6) 手掌パッド A 硬性 B フレーム	
c. その他の加算要素 <input type="checkbox"/> 肘サポーター（支柱付き・支柱なし） <input type="checkbox"/> 末節骨パッド（硬性・フレーム） <input type="checkbox"/> 中・末節骨パッド（硬性・フレーム） <input type="checkbox"/> 対立バー <input type="checkbox"/> C バー <input type="checkbox"/> アウトリガー <input type="checkbox"/> 伸展・屈曲補助パネ <input type="checkbox"/> 膝当て <input type="checkbox"/> ターンバックル <input type="checkbox"/> フレクサーヒンジ <input type="checkbox"/> 内張り（上腕部・前腕部・手部）			

【完成用部品価格】

完成用部品	
-------	--

【レディメイド】

メーカー名		メーカー型番	
装具名称		種類	硬性・軟性（支柱付き・支柱なし）

特記事項、使用者の希望事項など記述すること

(借受けの希望 有・無)

処方	年 月 日	医療機関名： 医師名：	仮合せ	年 月 日	良・不良
採型	年 月 日		適合判定	年 月 日	医療機関名： 医師名：

補装具（姿勢保持装置）処方箋

医師用

氏名				生年月日	年 月 日（ 歳）		
住所				TEL			
医学的 所見	疾患名		身長 体重	cm／ kg	職業 (具体的に)		
	障害名		移乗 能力	自立・半介助・介助	主な使用場所	屋内 屋外 屋内外	

基本価格	1. 頭・頸部		<input type="checkbox"/> 採寸 <input type="checkbox"/> 採型		【付属品】	
	2. 上肢		<input type="checkbox"/> 採寸 <input type="checkbox"/> 採型（右・左）		カットアウト テーブル	<input type="checkbox"/> カットアウトテーブル
	3. 体幹部		<input type="checkbox"/> 採寸 <input type="checkbox"/> 採型			<input type="checkbox"/> クッション張り <input type="checkbox"/> テーブル取付部品
	4. 骨盤・大腿部		<input type="checkbox"/> 採寸 <input type="checkbox"/> 採型			<input type="checkbox"/> アームレスト（右・左）
	5. 下腿・足部		<input type="checkbox"/> 採寸（右・左）		上肢保持 部品	<input type="checkbox"/> 肘パッド（右・左）
支持部	1. 頭・頸部		<input type="checkbox"/> 頭部支え			<input type="checkbox"/> 縦型グリップ（右・左）
	2. 上肢		<input type="checkbox"/> 上肢支え（右・左）			<input type="checkbox"/> 横型グリップ（右・左）
			<input type="checkbox"/> 前腕・手支え（右・左）			<input type="checkbox"/> 頭頸部パッド <input type="checkbox"/> 肩パッド（右・左）
	3. 体幹部		<input type="checkbox"/> 平面形状型 <input type="checkbox"/> モールド型 <input type="checkbox"/> 張り調整型		体幹保持 部品	<input type="checkbox"/> 胸パッド <input type="checkbox"/> 胸受けロール
	4. 骨盤・大腿部		<input type="checkbox"/> 平面形状型 <input type="checkbox"/> モールド型 <input type="checkbox"/> 張り調整型			<input type="checkbox"/> 体幹パッド（右・左）
	5. 下腿部		<input type="checkbox"/> 下腿支え（右・左）			<input type="checkbox"/> 腰部パッド（右・左）
	6. 足部		<input type="checkbox"/> 足台（右・左）		骨盤保持 部品	<input type="checkbox"/> 骨盤パッド（右・左）
支持部の 連結	7. 加算要素		<input type="checkbox"/> フレックス構造			<input type="checkbox"/> 臀部パッド（右・左）
	1. 固定		<input type="checkbox"/> 頸部		下腿保持 部品	<input type="checkbox"/> 内転防止パッド
			<input type="checkbox"/> 腰部（右・左）			<input type="checkbox"/> 外転防止パッド（右・左）
			<input type="checkbox"/> 膝部（右・左）			<input type="checkbox"/> 膝パッド（右・左）
			<input type="checkbox"/> 足部（右・左）			<input type="checkbox"/> 下腿保持パッド（右・左）
	2. 游動		<input type="checkbox"/> 腰部（右・左）			<input type="checkbox"/> 足部保持パッド（右・左）
			<input type="checkbox"/> 膝部（右・左）		ベルト部品	<input type="checkbox"/> 肩ベルト（右・左）
			<input type="checkbox"/> 足部（右・左）			<input type="checkbox"/> 腕ベルト（右・左）
	3. 角度調整用部品		<input type="checkbox"/> 機械式 <input type="checkbox"/> ガス圧式 <input type="checkbox"/> 電動式			<input type="checkbox"/> 手首ベルト（右・左）
	使用材料		<input type="checkbox"/> 木材 <input type="checkbox"/> 金属			<input type="checkbox"/> 胸ベルト <input type="checkbox"/> 骨盤ベルト <input type="checkbox"/> 股ベルト
構造 フレーム	機 構 加 算	1. ティルト機構	<input type="checkbox"/> 機械式 <input type="checkbox"/> ガス圧式 <input type="checkbox"/> 電動式			<input type="checkbox"/> 大腿ベルト（右・左）
		2. 昇降機構	<input type="checkbox"/> 機械式 <input type="checkbox"/> ガス圧式 <input type="checkbox"/> 電動式			<input type="checkbox"/> 膝ベルト（右・左）
		3. 車椅子機能	<input type="checkbox"/> 機械式 <input type="checkbox"/> ガス圧式 <input type="checkbox"/> 電動式		<input type="checkbox"/> 下腿ベルト（右・左）	
調節機構	1. 高さ調節		<input type="checkbox"/> 頭部支持部 <input type="checkbox"/> 体幹支持部		支持部 カバー	<input type="checkbox"/> 足首ベルト（右・左）
			<input type="checkbox"/> 骨盤・大腿支持部			<input type="checkbox"/> 頭部 <input type="checkbox"/> 上肢（右・左）
			<input type="checkbox"/> 足部支持部（右・左）			<input type="checkbox"/> 体幹部平面形状型
			<input type="checkbox"/> アームサポート（右・左）			<input type="checkbox"/> 体幹部モールド型
						<input type="checkbox"/> 体幹部張り調整型
	2. 前後調節		<input type="checkbox"/> 頭部支持部		<input type="checkbox"/> 骨盤・大腿部平面形状型	
			<input type="checkbox"/> 骨盤・大腿支持部		<input type="checkbox"/> 骨盤・大腿部モールド型	
			<input type="checkbox"/> 足部支持部（右・左）		<input type="checkbox"/> 骨盤・大腿部張り調整型	
	3. 角度調節		<input type="checkbox"/> 頭部支持部 <input type="checkbox"/> テーブル		<input type="checkbox"/> 下腿部（右・左） <input type="checkbox"/> 足部（右・左）	
	4. 脱着機能		<input type="checkbox"/> 体幹パッド（右・左）		内張り	<input type="checkbox"/> アームサポート（右・左）
			<input type="checkbox"/> 骨盤パッド（右・左）			<input type="checkbox"/> テーブル
			<input type="checkbox"/> 膝パッド（右・左）			<input type="checkbox"/> 頭部 <input type="checkbox"/> 上肢（右・左）
			<input type="checkbox"/> アームサポート（右・左）		体圧分散 補助素材	<input type="checkbox"/> 体幹部 <input type="checkbox"/> 骨盤・大腿部
			<input type="checkbox"/> 内転防止パッド			<input type="checkbox"/> 下腿部（右・左） <input type="checkbox"/> 足部（右・左）
	5. 開閉機構		<input type="checkbox"/> アームサポート（右・左）		キャスタ	<input type="checkbox"/> 標準 <input type="checkbox"/> 多機能
		<input type="checkbox"/> 足部支持部（右・左）		その他	<input type="checkbox"/> 介助用グリップ（右・左）	
					<input type="checkbox"/> ストッパー <input type="checkbox"/> 高さ調整用台座	

【完成用部品価格】

完成用部品	
-------	--

特記事項、使用者の希望事項など記述すること

(借受けの希望 有・無)

処方	年 月 日	医療機関名： 医師名：	仮合せ	年 月 日	良・不良
採型	年 月 日		適合判定	年 月 日	医療機関名： 医師名：

眼 科 補 装 具 処 方 箋									
下記のとおり処方致します									
年 月 日									
医療機関名									
医 師 名									
氏 名	年 月 日生（ 歳）								
住 所	電話番号 （ ）								
障 害 名									
主 症 状									
処 方	補 装 具 名								
	遠 用	右	球 面	円 柱	軸	プリズム	基 底		
		左	D	D	・				
		右	D	D	・				
		左	D	D	・				
	瞳 孔 距 離	遠 用	mm		角膜レンズ間距離				
		近 用	mm		mm				

眼科補装具処方箋

下記のとおり処方致します

年 月 日

医療機関名

医 師 名

氏 名

年 月 日生（ 歳）

住 所

電話番号 （ ）

障 害 名

主
症
状

	弱 視 眼 鏡 （A）	弱 視 眼 鏡 （B）
使 用 眼	右 眼 ・ 左 眼	右 眼 ・ 左 眼
矯 正 レ ン ズ		
遠 用 主 鏡	2.2×、広角 2.2×、	1.8×
近 用 レ ン ズ キ ャ ッ プ	+3D、+4D、+5D、 +6D、+8D、+10D、 +12D、	2×、3×、4×、 5×、6×、8×
P D		
他 眼	素通しレンズ・すりガラス・矯正レンズ	
フ レ ー ム		
備 考	組み込み式・取り付け式	

補装具（車椅子）処方箋

医師用

氏名		生年月日		年 月 日（ 歳）	
住所		TEL			
医学的 所見	疾患名	身長 体重	cm/ kg	職業 (具体的に)	
	障害名	移乗 能力	自立・半介助・介助	主な使用場所	屋内 屋外 屋内外
基本価格		1. 標準 2. 頭頸部	本体	自走用・介助用	種目名称別コード
a. 新規支給 (1台)		b. 2台同時支給	c. 再支給	a. モジュール (標準)	b. オーダーメイド c. レディメイド
機構 加算	1. リクライニング機構 2. ティルト機構 3. ティルト・リクライニング機構 4. リフト機構	基本 構造	1. 後方大車輪 (標準) 2. 前方大車輪 3. 6輪構造	a. 幅止め構造	個
【構造部品加算】					
シート	1. スリング式(標準) 2. 張り調整式 3. 板張り式	a. 奥行き調整構造	バック サポート	1. スリング式(標準) 2. 張り調整式	a. ワイドフレーム b. バックサポート延長 c. 高さ調整構造 d. 背座角度調整 e. 背折れ構造
フット サポート レッグ	1. 固定式(標準) 2. 挙上式 3. 着脱式 4. 開閉着脱式 5. 挙上・開閉着脱式	a. レッグベルト全面張り	フット サポート	1. セパレート式(標準) 2. セパレート式(二重折込式) 3. 中折式	a. 前後調整 (片・両) b. 角度調整 (片・両) c. 左右調整 (片・両)
サ ア ー ム ポ ー ト	1. フレーム一体型 固定式 2. フレーム一体型 跳ね上げ式 3. フレーム一体型 着脱式 4. 独立型 固定式 5. 独立型 跳ね上げ式 6. 独立型 着脱式	a. 高さ調整構造 b. 角度調整構造 c. アームサポート幅広(片・両) d. アームサポート延長(片・両)	ブレーキ	1. 駐車ブレーキ(標準) a. キャリパーブレーキ b. フットブレーキ	延長 cm 右 左 cm
駆動輪 主輪	1. 固定式(標準) 2. 着脱式	a. 車軸位置調整構造 b. キャンバー角度変更 c. 片手駆動構造 d. レバー駆動構造	タイヤ	1. エア 2. ノーパンク	キャスタ 1. ソリッド 2. 衝撃吸収タイプ
ハンド リム	1. プラスチック(標準) 2. ステンレス 3. アルミ	a. ピッチ 3.0mm以上 b. 片手駆動構造	【付属品】 ヘッドサポート	1. 着脱式(枕含む) 2. マルチタイプ(枕含む) 3. 枕(オーダーメイド) 4. 枕(レディメイド)	a. オーダー枕変更
【付属品】					
□クッション (カバー付き)		1. 平面形状型 2. モールド型	a. ゲル素材 b. 多層構造 c. 立体編物 d. 滑り止め加工 e. 防水加工		
□座板		a. クッション一体型			
□背クッション		a. 滑り止め加工			
<input type="checkbox"/> ヒールループ 左・右 <input type="checkbox"/> アンクルストラップ 左・右 <input type="checkbox"/> ステップカバー 左・右 <input type="checkbox"/> テーブル <input type="checkbox"/> テーブル取付部品 <input type="checkbox"/> 転倒防止装置 (パイプ) <input type="checkbox"/> 転倒防止装置 (キャスタ付き) a. 折りたたみ構造 <input type="checkbox"/> 呼吸器搭載台 <input type="checkbox"/> 痰吸引器搭載台 <input type="checkbox"/> 携帯用会話補助装置搭載台 <input type="checkbox"/> 車載用固定部品 個 <input type="checkbox"/> 杖たて (一本杖) 左・右 <input type="checkbox"/> 杖たて (多点つえ) 左・右		<input type="checkbox"/> 酸素ボンベ固定装置 <input type="checkbox"/> 栄養パック取付用ガードル架 <input type="checkbox"/> 点滴ポール <input type="checkbox"/> 日よけ <input type="checkbox"/> 雨よけ <input type="checkbox"/> 泥よけ <input type="checkbox"/> スポークカバー <input type="checkbox"/> リフレクタ <input type="checkbox"/> 高さ調整式手押しハンドル 左・右 <input type="checkbox"/> 滑り止めハンドリム <input type="checkbox"/> ノブ付きハンドリム a. 水平ノブ b. 垂直ノブ			
【付属品】姿勢保持装置_製作要素					
【完成用部品】					
		メーカー名 製品名			
処方	年 月 日	医療機関名： 医師名：	適合 判定	年 月 日	医療機関名： 医師名：

補装具（標準形電動車椅子）処方箋

医師用

氏名		生年月日		年 月 日（ 歳）	
住所		TEL			
医学的 所見	疾患名	身長 体重	cm／ kg	職業 (具 体的に)	
	障害名	移乗 能力	自立・半介助・介助	主な使 用場所	屋内 屋外 屋内外
基本価格		1. 標準 2. 頭頸部	1. 標準形（低速用） 2. 標準形（中速用）		
a. 新規支給（1台）		b. 2台同時支給	c. 再支給	a. モジュール（標準） b. オーダーメイド c. レディメイド	
機構 加算	1. 手動リクライニング機構		バッテリー	1. シールドバッテリー	
	2. 電動リクライニング機構			2. リチウムイオンバッテリー	
	3. 電動ティルト機構		操作ボックス	1. 標準型	
	4. 電動ティルト・リクライニング機構		操作レバー	1. 感度調整 a. ばね圧変更	
	5. 電動リフト機構		スイッチ	1. 標準型 a. スイッチ延長 個	
【構造部品加算】					
シート	1. 板張り式（標準） 2. スリング式 3. 張り調整式	a. 奥行き調整構造	バック サポート	1. スリング式（標準） 2. 張り調整式	a. ワイドフレーム b. バックリポート延長 c. 高さ調整構造 d. 背座角度調整 e. 背折れ構造
フット サポート レッグ	1. 固定式（標準） 2. 挙上式 3. 着脱式 4. 開閉着脱式 5. 挙上・開閉着脱式	a. レッグベルト全面張り	フット サポート	1. セパレート式（標準） 2. セパレート式（二重折込式）	a. 前後調整（片・両） b. 角度調整（片・両） c. 左右調整（片・両） d. 金属製フットサポート
サアーム サポート	1. フレーム一体型 固定式 2. フレーム一体型 跳ね上げ式 3. フレーム一体型 着脱式 4. 独立型 固定式 5. 独立型 跳ね上げ式 6. 独立型 着脱式	a. 高さ調整構造 b. 角度調整構造 c. アームサポート幅広（片・両） d. アームサポート延長（片・両）	ブレーキ	1. 電動又は電磁ブレーキ（標準）	
			タイヤ	1. エア（標準） 2. ノーパンク	キャスト 1. エア（標準） 2. ノーパンク
【付属品】					
<input type="checkbox"/> パワーステアリング <input type="checkbox"/> クライマーセット <input type="checkbox"/> 手動スイングアーム <input type="checkbox"/> 電動チンコントロール一式 <input type="checkbox"/> 手動チンコントロール一式 <input type="checkbox"/> 多様入力コントローラ a. 非常停止スイッチボックス b. 4方向スイッチボード c. 8方向スイッチボード d. 小型ジョイスティックボックス e. フォースセンサ f. 足用ボックス <input type="checkbox"/> 簡易1入力 <input type="checkbox"/> ジョイスティックノブ 小/球/こけし U/十字/ペン/太長/T字/極小 <input type="checkbox"/> ヒールループ 左・右 <input type="checkbox"/> アンクルストラップ 左・右 <input type="checkbox"/> ステップカバー 左・右		<input type="checkbox"/> テーブル <input type="checkbox"/> テーブル取付部品 <input type="checkbox"/> 呼吸器搭載台 <input type="checkbox"/> 痰吸引器搭載台 <input type="checkbox"/> 携帯用会話補助装置搭載台 <input type="checkbox"/> 車載用固定部品 個 <input type="checkbox"/> 杖たて（一本杖） 左・右 <input type="checkbox"/> 杖たて（多点つえ） 左・右 <input type="checkbox"/> 酸素ボンベ固定装置 <input type="checkbox"/> 栄養パック取付用ガードラ架 <input type="checkbox"/> 点滴ポール <input type="checkbox"/> 日よけ <input type="checkbox"/> 雨よけ <input type="checkbox"/> 泥よけ <input type="checkbox"/> スポークカバー <input type="checkbox"/> リフレクタ 個 <input type="checkbox"/> 高さ調整式手押しハンドル 左・右		<input type="checkbox"/> クッション（カバー付き） 1. 平面形状型 2. モールド型 a. ゲル素材 b. 多層構造 c. 立体編物 d. 滑り止め加工 e. 防水加工 <input type="checkbox"/> 背クッション a. 滑り止め加工 <input type="checkbox"/> ヘッドサポート 1. 着脱式（枕含む） 2. マルチタイプ（枕含む） a. 枕オーダーメイド変更 3. 枕（オーダーメイド） 4. 枕（レディメイド）	
【付属品】 姿勢保持装置 製作要素		【特記事項】			
【完成用部品】					
種目名称別コード		メーカー名／製品名			
処方	年 月 日	医療機関名： 医師名：	適合 判定	年 月 日	医療機関名： 医師名：

補装具（簡易形電動車椅子）処方箋

医師用

氏名				生年月日		年 月 日（ 歳）					
住所				TEL							
医学的 所見	疾患名		身長 体重	cm／ kg		職業 (具体的に)					
	障害名		移乗 能力	自立・半介助・介助		主な使用場所	屋内 屋外 屋内外				
基本価格		1.標準 2.頭頸部		1.簡易形（切替式） 2.簡易形（アシスト式）							
a.新規支給（1台）		b.2台同時支給		c.再支給		a.モジュール（標準） b.オーダーメイド c.レディメイド					
機構 加算	1.リクライニング機構 2.ティルト機構 3.ティルト・リクライニング機構			バッテリー		1.リチウムイオンバッテリー 2.ニッケル水素バッテリー					
				操作ボックス		1.標準型					
基本 構造	1.後方大車輪（標準）		a.幅止め構造	個		操作レバー					
					スイッチ		1.標準型 a.ばね圧変更 a.スイッチ延長 個				
【構造部品加算】											
シート	1.スリング式（標準） 2.張り調整式 3.板張り式		a.奥行き調整構造		バック サポート	1.スリング式（標準） 2.張り調整式 a.ワイドフレーム b.バックサポート延長 c.高さ調整構造 d.背座角度調整 e.背折れ構造					
フット サポート レッグ	1.固定式（標準） 2.挙上式 3.着脱式 4.開閉着脱式 5.挙上・開閉着脱式		a.レッグベルト全面張り		フット サポート	1.セパレート式（標準） 2.セパレート式（二重折込式） 3.中折式 a.前後調整（片・両） b.角度調整（片・両） c.左右調整（片・両）					
サ ー ア ー ム サ ー ポ ー ト	1.フレーム一体型 固定式 2.フレーム一体型 跳ね上げ式 3.フレーム一体型 着脱式 4.独立型 固定式 5.独立型 跳ね上げ式 6.独立型 着脱式		a.高さ調整構造 b.角度調整構造 c.アームサポート幅広（片・両） d.アームサポート延長（片・両）		ブレーキ	1.駐車ブレーキ／電磁ブレーキ					
					タイヤ	1.エア 2.ノーパンク	キャスタ 1.ソリッド 2.衝撃吸収タイプ				
【付属品】											
<input type="checkbox"/> 手動スイングアーム <input type="checkbox"/> 手動チンコントロール式 <input type="checkbox"/> 多様入力コントローラ a.非常停止スイッチボックス b.4方向スイッチボード c.8方向スイッチボード d.小型ジョイスティックボックス e.フォースセンサ f.足用ボックス <input type="checkbox"/> 簡易1入力 <input type="checkbox"/> ジョイスティックノブ 小/球/こけし U/十字/ペン/太長/T字/極小 <input type="checkbox"/> ヒールループ 左・右 <input type="checkbox"/> アンクルストラップ 左・右 <input type="checkbox"/> ステップカバー 左・右 <input type="checkbox"/> テーブル				<input type="checkbox"/> テーブル取付部品 <input type="checkbox"/> 呼吸器搭載台 <input type="checkbox"/> 痰吸引器搭載台 <input type="checkbox"/> 携帯用会話補助装置搭載台 <input type="checkbox"/> 車載用固定部品 個 <input type="checkbox"/> 杖たて（一本杖） 左・右 <input type="checkbox"/> 杖たて（多点つえ） 左・右 <input type="checkbox"/> 酸素ボンベ固定装置 <input type="checkbox"/> 栄養パック取付用ガードラ架 <input type="checkbox"/> 点滴ボール <input type="checkbox"/> 日よけ <input type="checkbox"/> 雨よけ <input type="checkbox"/> 泥よけ <input type="checkbox"/> スポークカバー <input type="checkbox"/> リフレクタ 個 <input type="checkbox"/> 高さ調整式手押しハンドル 左・右 <input type="checkbox"/> 滑り止めハンドリム				<input type="checkbox"/> クッション（カバー付き） 1.平面形状型 2.モールド型 a.ゲル素材 b.多層構造 c.立体編物 d.滑り止め加工 e.防水加工 <input type="checkbox"/> 背クッション <input type="checkbox"/> ヘッドサポート 1.着脱式（枕含む） 2.マルチタイプ（枕含む） 3.枕（オーダーメイド） 4.枕（レディメイド） a.枕オーダーメイド変更			
【付属品】姿勢保持装置、製作要素											
【完成用部品】											
種目名称別コード				メーカー名／製品名							
処方	年 月 日	医療機関名： 医師名：		適合 判定	年 月 日	医療機関名： 医師名：					

附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 2 この規則の施行の際現に改正前の群馬県身体障害者福祉法施行細則の規定により作成されている用紙は、当分の間、適宜補正して使用することができる。

群馬県障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和七年三月二十八日

群馬県知事 山 本 一 太

群馬県規則第二十五号

群馬県障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則の一部を改正する規則

群馬県障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則（平成十八年群馬県規則第六十二号）の一部を次のように改正する。
様式第四号、様式第六号及び様式第八号中「被介護者証」を「出入国滞在証」に改める。

様式第九号中「個人番号※1」を「個人番号」に、「（受診者が18歳未満の場合）」を「（受診者が18歳未満の場合）」に改め、

「（受診者が18歳未満の場合）」に改め、

「※1 本人が再交付申請をする際に、次の(1)又は(2)の書類を掲示することにより、本人確認を行った場合には、個人番号の記載を省略することができる。」

(1) 以下の書類のうち1つ以上

ア 個人番号カード、運転免許証、運転経歴証明書、旅券、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、在留カード又は特別永住者証明書

イ 官公署から発行・発給された書類その他これに類する書類であって、写真の表示等の措置が施され、群馬県知事が適当と認めるもの

(2) 以下の書類のうち2つ以上

ア 医療保険被保険者証等、介護保険被保険者証、国民年金手帳、児童扶養手当証書又は特別児童扶養手当証書

イ 官公署から発行・発給された書類その他これに類する書類であって、群馬県知事が適当と認めるもの

※2 申請を障害児の保護者が行う場合、保護者について上記の書類を掲示し本人確認を行った場合には、保護者及び障害児両方の個人番号の記載を省略することができる。

を削る。

附 則

- 1 この規則は、令和七年四月一日から施行する。
- 2 この規則の施行の際現にこの規則による改正前の群馬県障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則（以下「改正前の規則」という。）の規定により提出され、又は交付されている書類については、この規則による改正後の同規則の規定により提出され、又は交付されたものとみなす。
- 3 この規則の施行の際現に改正前の規則の規定により作成されている用紙は、当分の間、適宜補正して使用することができる。

群馬県漁業調整規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和七年三月二十八日

群馬県知事 山 本 一 太

群馬県規則第二十六号

群馬県漁業調整規則の一部を改正する規則

群馬県漁業調整規則（令和二年群馬県規則第七十二号）の一部を次のように改正する。

第三十五条第一項中「者は」を「場合には、当該違反行為をした者は」に、「懲役」を「拘禁刑」に改め、同項各号中「者」を「とき。」に改める。

第三十六条中「者」を「ときは、当該違反行為をした者」に改める。

附 則

1 この規則は、令和七年六月一日から施行する。ただし、第三十五条第一項の改正規定（「懲役」を「拘禁刑」に改める部分を除く。）及び第三十六条の改正規定は、公布の日から施行する。

2 この規則の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

群馬県宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則をここに公布する。

令和七年三月二十八日

群馬県知事 山 本 一 太

群馬県規則第二十七号

群馬県宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則

群馬県宅地造成等規制法施行細則（昭和四十三年群馬県規則第六号）の全部を改正する。

（趣旨）

第一条 この規則は、宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和三十六年法律第百九十一

号。以下「法」という。）、宅地造成及び特定盛土等規制法施行令（昭和三十七年政令第十六号。以下「政令」という。）及び宅地造成及び特定盛土等規制法施行規則（昭和三十七年建設省令第三号。以下「省令」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第二条 この規則において使用する用語は、法、政令及び省令において使用する用語の例による。

（証明書等の様式）

第三条 法第七条第一項（法第二十四条第二項及び第四十三条第二項において準用する場合を含む。）に規定するその身分を示す証明書は、国土交通省の所管する法律の規定に基づく立入検査等の際に携帯する職員の身分を示す証明書の様式の特例に関する省令（令和三年国土交通省令第六十八号）別記様式の例によるものとする。

2 法第七条第二項に規定する知事の許可証は、立入許可証（別記様式第一号）とする。

（許可の申請）

第四条 法第十二条第一項又は第三十条第一項の許可を受けようとする者は、当該許可に係る工事の施行区域を工区に分けたときは、省令第七条第一項第一号若しくは第二項第一号又は第六十三条第一項第一号若しくは第二項第一号の規定により添付する図面に、当該工区の位置、区域及び規模を明示しなければならない。

（許可申請書の添付書類）

第五条 次の各号に掲げる書類は、当該各号に定める様式によるものとする。

一 省令第七条第一項第五号に掲げる書類 別記様式第二号

二 省令第七条第一項第十号及び第二項第八号に掲げる書類 別記様式第三号

三 省令第七条第一項第十一号及び第二項第九号に掲げる書類 別記様式第四号

2 省令第七条第一項第十二号及び第二項第十号並びに第六十三条第一項第二号及び第二項第二号の規則で定める書類は、次に掲げる書類とする。

一 宅地造成等に関する工事の施行に係る地図（不動産登記法（平成十六年法律第百二十三号）第十四条第一項に規定する地図）の写し又は地図に準ずる図面（同条第四項に規定する図面をいう。）の写し

二 宅地造成等に関する工事の施行区域内の土地の登記事項証明書

三 工事主の資力及び信用に関する申告書（別記様式第五号）

四 工事施行者の能力に関する申告書（別記様式第六号）

五 排水施設を設置する場合は、排水施設の設計に係る書類

六 土地の求積図

七 擁壁を設置する場合は、擁壁の展開図

八 その他知事が必要と認める書類

3 省令第五十八条第一項第二号及び第二項第二号の規則で定める書類は、前項第一号、第二号及び第四号から第八号までに掲げる書類とする。

（工事着手届出書）

第六条 法第十二条第一項又は第三十条第一項の規定による許可を受けた工事主は、

当該許可に係る工事に着手したときは、工事着手届出書（別記様式第七号）を知事に提出しなければならない。

（国等の協議）

第七条 国又は都道府県、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百五十二条の十九第一項の指定都市若しくは同法第二百五十二条の二十二第一項の中核市（以下「国等」という。）は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事について、法第十五条第一項の協議をしようとするときは、宅地造成又は特定盛土等に関する工事の協議書（別記様式第八号）に、省令第七条第一項各号（第八号及び第九号を除く。）に掲げる書類及び第五条第二項第一号、第二号及び第四号から第八号までに掲げる書類を添えて提出しなければならない。

2 国等は、土石の堆積に関する工事について、法第十五条第一項の協議をしようとするときは、土石の堆積に関する工事の協議書（別記様式第九号）に、省令第七条第二項各号（第六号及び第七号を除く。）に掲げる書類及び第五条第二項第一号、第二号及び第四号から第八号までに掲げる書類を添えて提出しなければならない。

3 国等は、特定盛土等に関する工事について、法第三十四条第一項の協議をしようとするときは、宅地造成又は特定盛土等に関する工事の協議書（別記様式第八号）に、省令第六十三条第一項第一号に掲げる書類（省令第七条第一項第八号及び第九号に掲げる書類を除く。）及び第五条第二項第一号、第二号及び第四号から第八号までに掲げる書類を添えて提出しなければならない。

4 国等は、土石の堆積に関する工事について、法第三十四条第一項の協議をしようとするときは、土石の堆積に関する工事の協議書（別記様式第九号）に、省令第六十三条第二項第一号に掲げる書類（省令第七条第二項第六号及び第七号に掲げる書類を除く。）及び第五条第二項第一号、第二号及び第四号から第八号までに掲げる書類を添えて提出しなければならない。

（工事計画の変更許可）

第八条 工事主は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事について、法第十六条第一項の許可を受けようとするときは、省令第三十七条第一項に規定する書類のほか、工事の計画の変更に伴いその内容が変更されるものに係る新旧を対照した図書を添付して、知事に提出しなければならない。

2 工事主は、土石の堆積に関する工事について、法第十六条第一項の許可を受けようとするときは、省令第三十七条第二項に規定する書類のほか、工事の計画の変更に伴いその内容が変更されるものに係る新旧を対照した図書を添付して、知事に提出しなければならない。

3 工事主は、特定盛土等に関する工事について、法第三十五条第一項の許可を受けようとするときは、省令第六十七条第一項に規定する書類のほか、工事の計画の変更に伴いその内容が変更されるものに係る新旧を対照した図書を添付して、知事に提出しなければならない。

4 工事主は、土石の堆積に関する工事について、法第三十五条第一項の許可を受けようとするときは、省令第六十七条第二項に規定する書類のほか、工事の計画の変更に伴いその内容が変更されるものに係る新旧を対照した図書を添付して、知事に

提出しなければならない。

（軽微変更届出書）

第九条 法第十六条第二項又は第三十五条第二項の規定による届出は、軽微変更届出書（別記様式第十号）を提出することにより行わなければならない。

（国等の変更協議）

第十条 国等は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事について、法第十六条第三項において準用する法第十五条第一項の規定による変更の協議をしようとするときは、宅地造成又は特定盛土等に関する工事の変更協議書（別記様式第十一号）に、省令第三十七条第一項に規定する書類のほか、工事の計画の変更に伴いその内容が変更されるものに係る新旧を対照した図書を添付して、知事に提出しなければならない。

2 国等は、土石の堆積に関する工事について、法第十六条第三項において準用する法第十五条第一項の規定による変更の協議をしようとするときは、土石の堆積に関する工事の変更協議書（別記様式第十二号）に、省令第三十七条第二項に規定する書類のほか、工事の計画の変更に伴いその内容が変更されるものに係る新旧を対照した図書を添付して、知事に提出しなければならない。

3 国等は、特定盛土等に関する工事について、法第三十五条第三項において準用する法第三十四条第一項の規定による変更の協議をしようとするときは、宅地造成又は特定盛土等に関する工事の変更協議書（別記様式第十一号）に、省令第六十七条第一項に規定する書類のほか、工事の計画の変更に伴いその内容が変更されるものに係る新旧を対照した図書を添付して、知事に提出しなければならない。

4 国等は、土石の堆積に関する工事について、法第三十五条第三項において準用する法第三十四条第一項の規定による変更の協議をしようとするときは、土石の堆積に関する工事の変更協議書（別記様式第十二号）に、省令第六十七条第二項に規定する書類のほか、工事の計画の変更に伴いその内容が変更されるものに係る新旧を対照した図書を添付して、知事に提出しなければならない。

（定期の報告）

第十一条 宅地造成又は特定盛土等に関する工事について、法第十九条第一項の規定による報告は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事の定期報告書（別記様式第十三号）によらなければならない。

2 土石の堆積に関する工事について、法第十九条第一項の規定による報告は、土石の堆積に関する工事の定期報告書（別記様式第十四号）によらなければならない。

3 特定盛土等に関する工事について、法第三十八条第一項の規定による報告は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事の定期報告書（別記様式第十三号）によらなければならない。

4 土石の堆積に関する工事について、法第三十八条第一項の規定による報告は、土石の堆積に関する工事の定期報告書（別記様式第十四号）によらなければならない。

第十二条 工事主は、法第十二条第一項又は第三十条第一項の許可（法第十五条第一項又は第三十四条第一項の規定により、法第十二条第一項又は第三十条第一項の許可を受けたものとみなされるものを含む。）を受けた工事を中止若しくは廃止しよ

うとするとき又はその中止した工事を再開しようとするときは、速やかに工事中止・廃止・再開届（別記様式第十五号）を知事に提出しなければならない。

（緊急措置）

第十三条 工事主は、法第十二条第一項又は第三十条第一項の許可を受けた工事について災害が発生し、又は他に危害を及ぼすおそれが生じた場合は、直ちに必要な措置をとるとともにその旨を文書により速やかに知事に届け出なければならない。

（検査の申請）

第十四条 法第十七条第一項若しくは第十八条第一項又は法第三十六条第一項若しくは第三十七条第一項の規定により検査を申請しようとする者は、法第十二条第一項又は第三十条第一項の許可を工区に分けて受けた場合において、当該工区ごとに検査の申請を行わなければならない。

（工事等の届出書の添付書類）

第十五条 省令第五十二条第一項又は第三項並びに第八十二条第一項又は第二項の届出書には、省令に規定する図書のほか、次に掲げる書類を添付しなければならない。

一 工事計画断面図（構造物に係るものを含む。）

二 知事が必要と認める書類

2 省令第五十五条又は第八十五条の届出書には、次に掲げる書類を添付しなければならない。

一 位置図

二 除却する擁壁、崖面崩壊防止施設、排水施設又は地滑り抑止ぐい等の位置及び詳細図

三 知事が必要と認める書類

3 省令第五十六条又は第八十六条の届出書には、次に掲げる書類を添付しなければならない。

一 位置図

二 知事が必要と認める書類

（証明書の交付）

第十六条 省令第八十八条の規定により証明書の交付を求めようとする者は、証明申請書（別記様式第十六号）を知事に提出しなければならない。

（書類の提出）

第十七条 法、省令及びこの規則の規定により知事に提出する申請書、届出書、協議書、報告書及び証明書の提出部数は、正本一通及び副本二通とし、工事の施行地を管轄する土木事務所長に提出しなければならない。

附 則

1 この規則は、令和七年五月二十六日から施行する。

2 この規則の施行の際現になされている申請等の様式については、改正後の群馬県宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別記様式第1号(規格A4)(第3条関係)

立 入 許 可 証

第 号
年 月 日

様

群馬県知事

印

宅地造成及び特定盛土等規制法第7条第2項の規定により、次の行為を許可する。

1 行 為 年 月 日	年 月 日 時から 時まで
2 行 為 場 所	
3 行 為 目 的	
4 行 為 内 容	
5 責 任 者 職 氏 名	
備 考	

別記様式第2号(規格A4)(第5条関係)

設計者の資格に関する申告書

年 月 日					
群馬県知事 宛て					
住所 氏名					
次のとおり申告します。					
建 築 よ 士 の 法 資 等 格	資 格 内 容			取得年月日	登録又は合格の番号
	<input type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 技 術 士 (部門) <input type="checkbox"/> そ の 他 ()			年 月 日	
	学	学 校 の 名 称	学 部 及 び 学 科	所 在 地	修 業 年 限
	歴				
実 務 経 歴	勤 務 先	所 在 地		職 名	在職期間(合計 年 月)
					年 月～ 年 月迄
					年 月～ 年 月迄
					年 月～ 年 月迄
					年 月～ 年 月迄
					年 月～ 年 月迄
設 計 経 歴	事 業 主 体	工 事 施 行 者	施 行 場 所	面 積	許認可の番号及び年月日
				m ²	第 号 年 月 日
					第 号 年 月 日
					第 号 年 月 日
					第 号 年 月 日
					第 号 年 月 日
					第 号 年 月 日
					第 号 年 月 日
					第 号 年 月 日
都市計画法施行規則第19条第1項第1号トの該当				<input type="checkbox"/>	
注 1 学歴の欄には、設計者の資格に関係のある学歴を記入すること。 2 実務経歴及び設計経歴の欄には、宅地造成及び特定盛土等規制法に関する経歴のみを記入すること。 3 宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第22条に規定する資格を有することを証する書類を添えること。					

別記様式第4号（規格A4）（第5条関係）

周知措置報告書

年 月 日

群馬県知事 宛て

工事主 住 所

氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法第11条又は第29条の規定による宅地造成、特定盛土等又は土石の堆積に関する工事の内容を周知させるための措置について、次のとおり報告します。

工事が施行される土地の 所在地及び地番	
周知措置の方法	<input type="checkbox"/> 説明会の開催 <input type="checkbox"/> 書面の配布 <input type="checkbox"/> 工事内容の掲示及びインターネットを利用した閲覧
周知期間 （説明会開催日時）	年 月 日 から 年 月 日 まで （ 年 月 日 （ ） 時 分から 時 分 まで ）
説明会参加者数	名称 所在地
配布範囲・指示場所	
住民からの意見等	

注 1 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

2 該当する□の中にレ点を付してください。

3 添付書類

（1）説明会を開催した場合

ア 開催の周知範囲の位置図

イ 開催案内及び結果資料（説明会資料等）

（2）書面を配布した場合

ア 配布範囲の位置図

イ 配布書面

（3）工事内容の掲示及びインターネットを利用した閲覧を実施した場合

ア 掲示場所の位置図

イ 掲示状況の写真

ウ 工事内容を掲載したウェブサイトのアドレス及び掲載内容がわかるもの

別記様式第5号（規格A4）（第5条関係）

工事主の資力及び信用に関する申告書

<div style="text-align: right;">年 月 日</div> <div>群馬県知事 宛て</div> <div style="text-align: center;">工事主住所 氏名</div> <div>次のとおり申告します。</div>									
設 立 年 月 日			年 月 日		資 本 金		千円		
法 令 に よ る 登 録 等									
従 業 員 数			人（うち土木建築関係技術者 人）						
前 年 度 事 業 量			千円		資 産 総 額		千円		
前 年 度 納 税 額			法人税又は所得税 千円		事業税		千円		
主たる取引金融機関									
工事監理者住所氏名									
役 員 略 歴	職 名	氏 名	年 令	在 社 年 数	資 格、免 許、学 歴、そ の 他				
			歳	年					
			歳	年					
			歳	年					
			歳	年					
宅 地 造 成 等 経 歴	工 事 名	工事施行者名	工事施行場所	面 積	許 認 可 番 号	年 月 日	着 工 ・ 完 了 年 月		
				m ²	第 年 月 日 号		年 月 着工 年 月 完了		
				m ²	第 年 月 日 号		年 月 着工 年 月 完了		
				m ²	第 年 月 日 号		年 月 着工 年 月 完了		
				m ²	第 年 月 日 号		年 月 着工 年 月 完了		
				m ²	第 年 月 日 号		年 月 着工 年 月 完了		

- 注1 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 法令による登録等については、宅地建物取引業法による免許、建築士法による建築士事務所登録、建設業法による建設業者登録等について記入すること。
- 3 添付書類
- ・法人の登記事項証明書
 - ・工事主の預金残高証明書
 - ・工事主の資金借入又は融資証明書
 - ・工事主が法人の場合であっては、最近3年間の法人税の納税証明書及び事業経歴書、個人の場合にあっては最近三年間の所得税の納税証明書
 - ・工事主が法人の場合にあっては、発行済み株式総数の100分の5以上を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者があるとき、以下の書類
 - イ 住民票の写し又は個人番号カードの写し
 - ロ 当該株主の有する株式の数又は当該出資している者のなした出資の金額が確認できる書類
 - ・工事主が以下の点に該当しないことを誓約する書類
 - イ 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
 - ロ 法（宅地造成及び特定盛土等規制法を含む。以下同じ。）又は法に基づく処分に違反し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
 - ハ 宅地造成及び特定盛土等規制法第12条、第16条、第30条又は第35条の許可が取り消され、その取り消しの日から5年を経過しない者
 - ・工事主が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。）等に該当しないことを誓約する書類

別記様式第6号（規格A4）（第5条関係）

工事施行者の能力に関する申告書

<div style="text-align: right; margin-bottom: 20px;">年 月 日</div> <div style="text-align: center;">群馬県知事 宛て</div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">工事施行者 住所 氏名</div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">次のとおり申告します。</div>									
許可申請者氏名									
開発区域に含まれる地域の名称									
設立年月日		年 月 日			資本金		千円		
法令による登録等									
従業員数		事務技		術労		務計			
		人		人		人		人	
前年度納税額		法人税又は所得税				千円		事業税 千円	
主たる取引金融機関									
建設業法第26条による主任技術者住所氏名									
技術者略歴	職名	氏名		年齢		在社年数		資格免許学歴その他	
				歳		年			
				歳		年			
				歳		年			
				歳		年			
宅地造成工事等施行経歴	工事名	工事施行社名	工事施行場所	面積		許認可番号・年月日		完成年月	
				m ²		年 月 日 第 号		年 月	
				m ²		年 月 日 第 号		年 月	
				m ²		年 月 日 第 号		年 月	
				m ²		年 月 日 第 号		年 月	
				m ²		年 月 日 第 号		年 月	
<p>注 1 工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。</p> <p>2 法令による登録等については、建設業法による建設業者登録、建築士法による建築士事務所登録等について記入すること。</p> <p>3 添付図書 法人の登記事項証明書（個人の場合は履歴書） 工事施行者の建設業の許可証明書及び事業経歴書</p>									

別記様式第7号(規格A4)(第6条関係)

工事着手届出書

年 月 日

群馬県知事 宛て

工事主 住所
氏名

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第12条第1項
第30条第1項 } の規定により許可を受けたので、以下のとお

り工事の着手の届出をします。

1 許可番号	年 月 日 群馬県指令第 号
2 工事着手年月日	年 月 日
3 工事完了予定年月日	年 月 日
4 工事施行者の住所・氏名 (法人にあつては、その事務所の 所在地、名称及び代表者の氏名)	
5 現場管理者の 氏名及び連絡先	

注 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

別記様式第8号(規格A4)(第7条関係)

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の協議書

年 月 日

群馬県知事 宛て

協議者 住 所

氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 $\left\{ \begin{array}{l} \text{第15条第1項} \\ \text{第34条第1項} \end{array} \right\}$ の規定により協議します。

1	工事主の住所及び氏名				
2	設計者の住所及び氏名				
3	工事施行者の住所及び氏名				
4	土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)		(緯度: 度 分 秒、 経度: 度 分 秒)		
5	土地の面積		㎡		
6	工事着手前の土地利用状況				
7	工事完了後の土地利用				
8	盛土のタイプ		平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土		
9	土地の地形		溪流等への該当 有・無		
工 事 の 概 要	10	ア 盛土又は切土の高さ	m		
		イ 盛土又は切土をする土地の面積	㎡		
	ウ 盛土又は切土の土量	切土	m ³		
		盛土	m ³		
	エ 擁壁	番号	構造	高さ	延長
				m	m
	オ 崖面崩壊防止施設	番号	構造	高さ	延長
				m	m

	カ 排水施設	番号	種類	内法寸法	延長
				c m	m
	キ 崖面の保護の方法				
	ク 崖面以外の地表面の保護の方法				
	ケ 工事中の危険防止のための措置				
	コ その他の措置				
	サ 工事着手予定年月日	年 月 日			
	シ 工事完了予定年月日	年 月 日			
ス 工程の概要					
11	その他必要な事項				
※受付欄			※協議に当たって付した条件	※協議番号欄	
年 月 日				年 月 日	
第 号				第 号	
係員氏名				係員氏名	

- 注 1 法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 ※印のある欄は記入しない。
- 3 2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、氏名の横に○印を付すこと。
- 4 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。
- 5 4欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入すること。
- 6 8欄は、該当する盛土のタイプに○印を付すこと。（複数選択可）
- 7 9欄は、溪流等（宅地造成及び特定盛土等規制法施行令（昭和37年政令第16号）第7条第2項第2号に規定する土地をいう。）への該当の有無のいずれかに○印を付すこと。
- 8 11欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。

別記様式第9号（規格A4）（第7条関係）

土石の堆積に関する工事の協議書

年 月 日

群馬県知事 宛て

協議者 住 所

氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 $\left\{ \begin{array}{l} \text{第15条第1項} \\ \text{第34条第1項} \end{array} \right\}$ の規定により協議します。

1	工事主の住所及び氏名		
2	設計者の住所及び氏名		
3	工事施行者の住所及び氏名		
4	土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	(緯度： 度 分 秒、 経度： 度 分 秒)	
5	土地の面積	m ²	
6	工事の目的		
工 事 の 概 要	ア 土石の堆積の最大堆積高さ	m	
	イ 土石の堆積を行う土地の面積	m ²	
	ウ 土石の堆積の最大堆積土量	m ³	
	エ 土石の堆積を行う土地の最大勾配		
	オ 勾配が十分の一を超える土地における堆積した土石の堆積を防止するための措置		
	カ 土石の堆積を行う土地における地盤の改良その他の必要な措置		
	キ 空地の設置	番号	空地の幅
			m
	ク 雨水その他の地表水を有効に排除する措置		
	ケ 堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置		
	コ 工事中の危険防止のための措置		
	サ その他の措置		
シ 工事着手予定年月日	年 月 日		
ス 工事完了予定年月日	年 月 日		

	セ 工程の概要	
8	その他必要な事項	
	※受付欄	※協議に当たって 付した条件

- 注 1 法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 ※印のある欄は記入しない。
- 3 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。
- 4 4欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入すること。
- 5 7欄ケは、鋼矢板等を設置するときは、当該鋼矢板等についてそれぞれ番号、種類、高さ及び延長を記入し、それ以外の措置を講ずるときは、措置の内容を記入すること。
- 6 8欄は、土石の堆積に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。

別記様式第10号(規格A4)(第9条関係)

軽微変更届出書

年 月 日

群馬県知事 宛て

届出者 住 所

氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第16条第2項
第35条第2項 } の規定により、宅地造成等に関する工事の変

更について次のとおり届け出ます。

1 工事の許可番号 年 月 日 群馬県指令 第 号

2 土地の所在及び地番

3 変更に係る事項

事項	変更前	変更後

4 変更の理由

注 法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

別記様式第11号(規格A4)(第10条関係)

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の変更協議書

年 月 日

群馬県知事 宛て

協議者 住 所

氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法

第16条第3項において準用する第15条第1項
第35条第3項において準用する第34条第1項

の規定により変更協議します。

1	工事主の住所及び氏名				
2	設計者の住所及び氏名				
3	工事施行者の住所及び氏名				
4	土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度) (緯度: 度 分 秒、 経度: 度 分 秒)				
5	土地の面積 m ²				
6	工事着手前の土地利用状況				
7	工事完了後の土地利用				
8	盛土のタイプ 平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土				
9	土地の地形 溪流等への該当 有・無				
工 事 の 概 要	10	ア 盛土又は切土の高さ m			
		イ 盛土又は切土をする土地の面積 m ²			
	ウ	切土	m ³		
		盛土	m ³		
	エ	番号	構造	高さ	延長
				m	m
	オ	番号	構造	高さ	延長
				m	m
	カ	排水施設	番号	種類	内法寸法 延長

				c m	m
キ	崖面の保護の方法				
ク	崖面以外の地表面の保護の方法				
ケ	工事中の危険防止のための措置				
コ	その他の措置				
サ	工事着手予定年月日 年 月 日				
シ	工事完了予定年月日 年 月 日				
ス	工程の概要				
11	その他必要な事項				
12	変更の理由				
13	許可番号				
※受付欄				※協議に当たって付した条件	

- 注 1 法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 ※印のある欄は記入しない。
- 3 2 欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、氏名の横に○印を付すこと。
- 4 3 欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。
- 5 4 欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入すること。
- 6 8 欄は、該当する盛土のタイプに○印を付すこと。（複数選択可）
- 7 9 欄は、溪流等（宅地造成及び特定盛土等規制法施行令（昭和37年政令第16号）第7条第2項第2号に規定する土地をいう。）への該当の有無のいずれかに○印を付すこと。
- 8 11 欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。

別記様式第12号（規格A4）（第10条関係）

土石の堆積に関する工事の変更協議書

年 月 日

群馬県知事 宛て

協議者 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法

{	第16条第3項において準用する第15条第1項	}
	第35条第3項において準用する第34条第1項	

の規定により変更協議します。

1	工事主の住所及び氏名	
2	設計者の住所及び氏名	
3	工事施行者の住所及び氏名	
4	土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	(緯度： 度 分 秒、 経度： 度 分 秒)
5	土地の面積	m ²
6	工事の目的	
工 事 の 概 要	ア 土石の堆積の最大堆積高さ	m
	イ 土石の堆積を行う土地の面積	m ²
	ウ 土石の堆積の最大堆積土量	m ³
	エ 土石の堆積を行う土地の最大勾配	
	オ 勾配が十分の一を超える土地における堆積した土石の堆積を防止するための措置	
	カ 土石の堆積を行う土地における地盤の改良その他の必要な措置	
	キ 空地の設置	番号
		空地の幅
		m
	ク 雨水その他の地表水を有効に排除する措置	
	ケ 堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置	
	コ 工事中の危険防止のための措置	
	サ その他の措置	

	シ 工事着手予定年月日	年 月 日
	ス 工事完了予定年月日	年 月 日
	セ 工程の概要	
8	その他必要な事項	
9	変更の理由	
10	許可番号	
	※受付欄	※協議に当たって 付した条件

- 注 1 法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 ※印のある欄は記入しない。
- 3 3 欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。
- 4 4 欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入すること。
- 5 7 欄ケは、鋼矢板等を設置するときは、当該鋼矢板等についてそれぞれ番号、種類、高さ及び延長を記入し、それ以外の措置を講ずるときは、措置の内容を記入すること。
- 6 8 欄は、土石の堆積に関する工事を施行することについて、他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。

別記様式第13号（規格A4）（第11条関係）

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の定期報告書

年 月 日

群馬県知事 宛て

工事主 住 所

氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 $\left\{ \begin{array}{l} \text{第19条第1項} \\ \text{第38条第1項} \end{array} \right\}$ の規定により、宅地造成又は特定盛土等に関

する工事の定期報告書について次のとおり届け出ます。

1 工事主の住所及び氏名				
2 工事が施行される土地の所在地				
3 工事の許可年月日及び許可番号	年 月 日群馬県指令 第 号			
4 報 告 年 月 日	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
5 報告の時点における盛土又は切土の高さ	m	m	m	m
6 報告の時点における盛土又は切土の面積	m ²	m ²	m ²	m ²
7 報告の時点における盛土又は切土の土量	m ³	m ³	m ³	m ³
8 報告の時点における擁壁等に関する工事の施行状況				

- 注 1 法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
 2 第5回目以降の報告を行う場合は、表を追加して使用すること。
 3 報告の時点における盛土又は切土をしている土地及びその付近の状況並びに8欄の状況を明らかにする写真その他の書類を添付すること。

別記様式第14号（規格A4）（第11条関係）

土石の堆積に関する工事の定期報告書

年 月 日

群馬県知事 宛て

工事主 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 $\left\{ \begin{array}{l} \text{第19条第1項} \\ \text{第38条第1項} \end{array} \right\}$ の規定により、土石の堆積に関する工事

の定期報告書について次のとおり届け出ます。

1 工事主の住所及び氏名				
2 工事が施行される土地の所在地				
3 工事の許可年月日及び許可番号	年 月 日 群馬県指令 第 号			
4 報 告 年 月 日	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
5 報告の時点における土石の堆積の高さ	m	m	m	m
6 報告の時点における土石の堆積の面積	m ²	m ²	m ²	m ²
7 報告の時点における土石の堆積の土量	m ³	m ³	m ³	m ³
8 前回の報告から新たに堆積された土石の土量及び除却された土石の土量	m ³	m ³	m ³	m ³

- 注 1 法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
 2 第5回目以降の報告を行う場合は、表を追加して使用すること。
 3 報告の時点における土石の堆積を行っている土地の状況及びその付近の状況を明らかにする写真その他の書類を添付すること。

別記様式第15号(規格A4)(第12条関係)

工事中止・廃止・再開届

年 月 日

群馬県知事 宛て

届出者 住 所
氏 名

下記のとおり、宅地造成及び特定盛土等に関する工事を中止(廃止・再開)したいので届け出ます。

記

1 許可年月日及び番号	年 月 日 群馬県指令 第 号 (最初に届け出た年月日 年 月 日)
2 工事を(中止)している土地の所在及び地番	
3 工事を中止(再開・廃止)しようとする理由	
4 工事進捗状況及び防災・安全対策措置の施行状況について	
5 中止(廃止)後の責任者の職氏名・住所・連絡先について	
6 工事中止(廃止)の完了時期	年 月 日

- 注 1 法人である場合には、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 工事中止・廃止・再開については、該当する項目に○をつけること。
- 3 1欄は、届出工事の場合は、最初に届け出た年月日を記載すること。
- 4 4欄は、中止・廃止後も災害が生じないよう措置を取った状況を記載すること。
- 5 工事中止期間においても、宅地造成及び特定盛土等規制法第19条第1項又は第38条第1項の規定による報告は必要です。

以上

別記様式第16号（規格A4）（第16条関係）

証明申請書

宅地造成及び特定盛土等規制法施行規則第88条の規定により、次の計画が宅地造成及び特定盛土等規制法の規定に適合している旨の証明を申請します。				
年 月 日				
群馬県知事 宛て				
申請者住所 氏名				
	敷地の所在及び地番			
	規制区域の種別		<input type="checkbox"/> 宅地造成等工事規制区域 <input type="checkbox"/> 特定盛土等規制区域	
	宅地造成及び特定盛土等規制法の許可年月日番号		年 月 日 第 号（ ） 年 月 日 第 号（ ） 年 月 日 第 号（ ）	
	建築計画の概要		開発行為	有 無（ m ² ）
			用 途	敷地面積 m ²
		工事の種別	建築面積 m ²	
その他の必要事項				
※土木事務所受付欄		※建築課受付欄		※決 裁 欄
年 月 日		年 月 日		※交 付 番 号 欄
第 号		第 号		年 月 日
係員 印		係員 印		第 号
				係員 印

- 注 1 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 申請者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては押印を省略することができる。
- 3 ※印のある欄は、記載しないこと。

群馬県建築基準法施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。
令和七年三月二十八日

群馬県知事 山本 一太

群馬県規則第二十八号

群馬県建築基準法施行細則の一部を改正する規則

群馬県建築基準法施行細則（昭和五十八年群馬県規則第四十八号）の一部を次のように改正する。
第十二条中第四項を第五項とし、第三項を第四項とし、第二項を第三項とし、第一項の次に次の一項を加える。
2 建築物の定期調査報告における調査及び定期点検における点検の項目、方法及び結果の判定基準並びに調査結果表を定める件（平成二十年国土交通省告示第二百八十二号）第二の規定により知事が付加する定期調査等（法第十二条第一項に規定する調査に限る。）の調査項目等は、次の表のとおりとする。

一 建築物の 内部	調査項目			調査方法	判定基準
	(一)	(二)	(三)		
居室の換気	換気設備の 作動の状況	換気の妨げ となる物品 の放置の状 況	閉鎖又は作 動の障害と なる物品の 放置並びに 照明器具及 び懸垂物等 の状況	各階の主要な 換気設備の作 動を確認す る。	換気設備が作動 しないこと。
	目視又はこれ に類する方法 （以下この表 において「目 視等」とい う。）により 確認する。	目視等により 確認する。	各階の主要な常 時閉鎖した状態 にある防火扉 （以下この表に おいて「常閉防 火扉」とい う。）	目視等又は触 診により確認 する。	取付けが堅固で ないこと。

二 避難施設等						
(二)	(一)	(七)	(六)	(五)		
排煙設備等	階段					
防煙壁	特別避難階段	常閉防火扉のうち人の通行の用に供する部分に設ける扉				
可動式防煙壁の作動の状況	階段室又は付室の排煙設備の作動の状況	作動の状況	固定の状況	扉、枠及び金物の劣化及び損傷の状況		
各階の主要な可動式防煙壁の作動を確認する。	各階の主要な排煙設備の作動を確認する。	扉の閉鎖時間をストップウォッチ等により測定し、扉の質量により運動エネルギーを確認するとともに、必要に応じてプッシュプルゲージ等により閉鎖力を測定する。ただし、三年以内の実施した点検の記録がある場合は、当該記録により確認することをもって足りる。	目視等により確認する。	目視等により確認する。		する。
可動式防煙壁が作動しないこと。	排煙設備が作動しないこと。	昭和四十八年建設省告示第二千五百六十三号第一第一号の規定に適合しないこと。		扉が開放状態に固定されていること。	変形、損傷又は著しい腐食による遮炎性能又は遮煙性能に支障があること。	

8 道路管理者の住所氏名

※ 取付書

8 備考

を

第二十三条の次に次の一条を加える。
(委任)

第二十四条 この規則に定めるもののほか、法、政令、省令及び条例の施行に関し必要な事項は、知事が別に定める。
別記様式第十六号中

(七)	(六)	(五)	(四)	(三)
その他 等の設備				
非常用の照明装置		非常用エレベーター		排煙設備
照明の妨げとなる物品の放置の状況	非常用の照明装置の作動の状況	非常用エレベーターの作動の状況	乗降ロビー等の排煙設備の作動の状況	排煙設備の作動の状況
目視により確認する。	各階の主要な非常用の照明装置の作動を確認する。	非常用エレベーターの作動を確認する。	各階の主要な排煙設備の作動を確認する。	各階の主要な排煙設備の作動を確認する。
照明の妨げとなる物品が放置されていること。	非常用の照明装置が作動しないこと。	非常用エレベーターが作動しないこと。	排煙設備が作動しないこと。	排煙設備が作動しないこと。

9 備考

※ 取付書

に

改め、同様式別紙を次のように改める。

注 8欄には、建築基準法施行令第144条の4第1項及び第2項に規定する基準に適合するように管理する者を記入してください。

別紙（規格A4）

道路位置指定概要書

申 請 者 氏 名			
道 路 の 地 名 地 番			
道 路 の 幅 員			m
道 路 の 延 長			m
道 路 の 構 造			砂利敷・舗装（ ）・その他（ ）
排 水 処 理 方 法	道 路		接続道路側溝・水路・その他（ ）
	宅 地	雨 水	浸透・指定道路側溝・その他（ ）
		汚 水	公共下水道・浄化槽・その他（ ）
		雑 排 水	公共下水道・浄化槽・その他（ ）
開 発 区 域	面 積		m ²
	区 画 数		区画
	予 定 建 築 物 用 途		
築 造 承 認 年 月 日 ・ 番 号			年 月 日 第 号
※ 指 定 年 月 日 ・ 番 号			年 月 日 第 号

（備考）

- 1 開発区域を赤色線、位置指定道路を濃い黄色線で表示した付近見取図、配置図、公図及び断面図（横断面図）を添付してください。
- 2 1の添付書類の用紙の大きさはそれぞれ日本産業規格A4としてください。

別記様式第二十八号中「第13条第4項」を「第13条第2項」に改める。

附 則

この規則は、令和七年四月一日から施行する。ただし、別記様式第二十八号の改正規定は公布の日から、第十二条中第四項を第五項とし、第三項を第四項とし、第一項の次に一項を加える改正規定は、同年七月一日から施行する。

群馬県建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和七年三月二十八日

群馬県知事 山 本 一 太

群馬県規則第二十九号

群馬県建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行細則の一部を改正する規則

群馬県建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行細則（平成二十八年群馬県規則第四十一号）の一部を次のように改正する。

第三条第一項中「第二条第三項」を「第三条第二項」に、「第三十五条第一項第一号」を「第三十条第一項第一号」に改め、同項第一号イ中「第二条第一項第一号」を「第三条第一項第一号」に改め、同号ロ中「第二条第二項第二号」を「第三条第一項第二号」に改め、「同項に規定する」を削り、同号ハ中「第二条第一項第三号イ」を「第三条第一項第四号イ」に改め、同号ニを削り、同項第二号イ中「第二条第一項第三号ロ及びハに規定する申請」を「第三条第一項第三号に掲げる建築物に係る消費性能向上計画の認定の申請」に改め、同号ロ中「第二条第一項第四号ロ及びハ」を「第三条第一項第四号ロ及びハ」に改め、同号ハを削り、同条第二項を削る。

第五条第一項中「第二十三条第一項」を「第二十条第一項」に、「第二十七条」を「第二十六条」に改め、同条第二項を削る。

第六条中「第三十五条第一項各号」を「第三十条第一項各号」に改め、「、又は消費性能に係る認定の申請があった場合において、当該申請に係る建築物が建築物エネルギー消費性能基準に適合しないと認めるとき」を削る。

第七条第一項中「第三十七条」を「第三十二条」に改め、同条第二項を削り、同条第三項の表第一号中「第七条第三項の表第一号」を「第七条第二項の表第一号」に、同表第二号中「第七条第三項の表第二号」を「第七条第二項の表第二号」に改め、同項を同条第二項とする。

第七条の二第二項中「第十一条」を「第十三条」に、「第一条第一項」を「第三条第一項」に、「第四条第一項第一号」を「第六条第一項第一号」に改め、同条第二項中「第二十九条」を「第二十八条」に、「第二十三条第一項」を「第二十条第一項」に、「第二十五条第二項」を「第二十四条第二項」に改める。

第八条第一項中「第十二条第一項」を「第十一条第一項」に改め、同条第三項を削り、同条第四項中「第十一条又は第二十九条」を「第十三条又は第二十八条」に改め、同項を同条第三項とする。

第九条第二項中「第二十五条第二項」を「第二十四条第二項」に、「第三十六条第一項」を「第三十一条第一項」に、「第二十八条」を「第二十七条」に改め、同条第三項中「第十一条又は第二十九条」を「第十三条又は第二十八条」に改める。

第十条中「第三十九条」を「第三十四条」に改め、「、又は法第四十二条の規定により消費性能に係る認定を取り消したとき」を削る。

別記様式第二号中「あて」を「宛て」に、「第37条」を「第32条」に改める。

別記様式第3号 削除

別記様式第四号中「第7条第3項の表第1号」を「第7条第2項の表第1号」に、「あて」を「宛て」に、「第7条第3項の規定」を「第7条第2項の規定」に改める。

別記様式第五号中「第7条第3項の表第2号」を「第7条第2項の表第2号」に、「あて」を「宛て」に、「第7条第3項の規定」を「第7条第2項の規定」に改める。

別記様式第五号の二中「あて」を「宛て」に、「第11条」を「第13条」に改める。

別記様式第五号の二中「あて」を「宛て」に、「第29条」を「第28条」に改める。

別記様式第五号の三中「あて」を「宛て」に、「第12条第1項」を「第11条第1項」に改める。

別記様式第六号中「あて」を「宛て」に、「第34条第1項」を「第29条第1項」に改め、「第36条第1項」を「第31条第1項」に改める。

別記様式第七号を次のように改める。

別記様式第7号 削除

別記様式第7号 削除

別記様式第七号の二中「あて」を「宛て」に、「第11条」を「第13条」に改め、「第29条」を「第28条」に改める。

別記様式第九号中「第8条」を「第34条」に改める。

別記様式第九号中「第8条」を「第34条」に改める。

附 則

- この規則は、令和七年四月一日から施行する。
- この規則の施行の際現に提出されている改正前の別記様式第五号の二の規定による軽微な変更証明申請書については、改正後の同様式の規定により提出されたものとみなす。
- この規則の施行の際現に改正前の群馬県建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行細則の規定により作成されている用紙は、当分の間、適宜補正して使用することができる。

群馬県宅地建物取引業者及び群馬県積立式宅地建物販売業者の名簿等閲覧規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和七年三月二十八日

群馬県知事 山本 一 太

群馬県規則第三十号

群馬県宅地建物取引業者及び群馬県積立式宅地建物販売業者の名簿等閲覧規則の一部を改正する規則

群馬県宅地建物取引業者及び群馬県積立式宅地建物販売業者の名簿等閲覧規則（昭和四十年群馬県規則第二十号）の一部を次のように改正する。

第一条中「第五条の二第二項」を「第五条第一項」に改める。
第三条中「午後四時三十分」を「午後三時三十分」に改める。
第四条中「日曜日」の下に「金曜日」を加える。

附 則

この規則は、令和七年四月一日から施行する。

群馬県宅地建物取引業法施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和七年三月二十八日

群馬県知事 山本 一 太

群馬県規則第三十一号

群馬県宅地建物取引業法施行細則の一部を改正する規則

群馬県宅地建物取引業法施行細則（平成二十一年群馬県規則第二十五号）の一部を次のように改正する。

第三条第一項第一号中「施行規則第一条の二第二項第一号の免許申請者が未成年者である場合にあつては、免許申請者と」を「未成年者である場合においては、」に改め、同条第三項中「施行規則第一条の二第二項第一号の二の免許申請者、使用人又は宅地建物取引士」を「法第三条第一項の免許を受けようとする者又は宅地建物取引業法施行令第二条の二で定める使用人」に、「同号」を「施行規則第一条の二第二項第一号」に改める。

第四条の見出し中「宅地建物取引業者名簿登録事項変更届出書」を「変更届出書」に改め、同条第一項中「第五条の三第一項」を「第五条の二第二項」に、「宅地建物取引業者名簿登録事項変更届出書」を「変更届出書」に改め、同項第一号中「第八条第二項第二号」を「第四条第一項第一号」に、「同項第三号」を「同項第二号」に、「同項第五号」を「同項第四号」に改め、同項第二号中「第八条第二項第三号若しくはは第四号」を「第四条第一項第二号若しくは第三号」に、「同項第六号」を「同項第五号」に改め、同項第三号中「第八条第二項第六号」を「第四条第一項第五号」に改め、同条第二項中「第八条第二項第三号、第四号又は第六号」を「第四条第一項第二号、第三号又は第五号」に、「第五条の三第二項」を「第五条の二第二項に規定する法第九条第二項において準用する法第四条第二項」に、「第一条の二第二項第一号の

二」を「第一条の二第二項第一号」に、「第五条の三第一項」を「第五条の二第一項」に、「宅地建物取引業者名簿登録事項変更届出書」を「変更届出書」に改める。
第八条第三項中「第十四条の三第三項第四号」を「第十四条の三第三項第三号」に改める。

第十七条第一項ただし書を削る。

第十八条に次のただし書を加える。

ただし、情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律（平成十四年法律第百五十一号）第六条第一項又は群馬県行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例（平成十七年群馬県条例第二十号）第三条第一項の規定によりこれらの項に規定する電子情報処理組織を使用して提出する場合は、この限りでない。

附 則

この規則は、令和七年四月一日から施行する。ただし、第三条第一項及び第三項の改正規定、第四条第二項の改正規定（「第一条の二第二項第一号の二」を「第一条の二第二項第一号」に改める部分に限る。）並びに第八条第三項及び第十七条第一項の改正規定は、公布の日から施行する。

群馬県収入証紙条例施行規則等の一部を改正する規則をここに公布する。

令和七年三月二十八日

群馬県知事 山本 一 太

群馬県規則第三十二号

群馬県収入証紙条例施行規則等の一部を改正する規則

（群馬県収入証紙条例施行規則の一部改正）

第一条 群馬県収入証紙条例施行規則（昭和四十一年群馬県規則第十三号）の一部を次のように改正する。

別表第一第一号の表手数料の項第六十五号から第六十八号までを次のように改める。

六十五 群馬県農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律関係手数料条例（令和七年群馬県条例第二十二号）第二条第一号及び第二号に規定する手数料

料

六十六から六十八まで 削除

（群馬県収入証紙条例施行規則の一部を改正する規則の一部改正）

第二条 群馬県収入証紙条例施行規則（令和七年群馬県規則第四号）の一部を次のように改正する。

附則を次のように改める。

1 この規則は、公布の日から施行する。ただし、別表第一第一号の表手数料の項第四十三号の改正規定は令和七年三月一日から、同項第八十八号及び第九十五号の五の改正規定は同年四月一日から、同項第四十六号の二を削る改正規定及び同項第九十号の改正規定並びに次項の規定は同年五月二十六日から施行する。

2 この規則の施行の際現に群馬県土砂等による埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例（令和七年群馬県条例第二十一号）附則第二項の規定によりなお従前の例によることとされる同条例による改正前の群馬県土砂等による埋立て等の規制に関する条例（平成二十五年群馬県条例第四十七号）第二十七条第一項第二号の規定により納付する場合における手数料については、この規則による改正前の群馬県収入証紙条例施行規則別表第一一号の表手数料の項第四十六号の二の規定は、なおその効力を有する。

附則

この規則は、令和七年四月一日から施行する。ただし、第二条の規定は、公布の日から施行する。

群馬県財務規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和七年三月二十八日

群馬県知事 山本 一太

群馬県規則第三十三号

群馬県財務規則の一部を改正する規則

群馬県財務規則（平成三年群馬県規則第十八号）の一部を次のように改正する。第四十七条の二第一項に次のただし書を加える。

ただし、同条第二号に掲げる場合であつて、第一百十四条第八号に規定する歳計外現金を繰り入れるときは、当該歳計外現金については、群馬県収入証紙条例施行規則（昭和四十一年群馬県規則第十三号。以下「証紙規則」という。）第十五条第四項に規定する方法により納入の通知を行うことができる。

第四十七条の二第二項中「前項」を「前項本文」に改める。

第五十七条第二項中「群馬県収入証紙条例施行規則（昭和四十一年群馬県規則第十三号。以下「証紙規則」という。）」を「証紙規則」に改める。

第六十条の見出し中「指定」の下に「に係る協議」を加え、同条第一項中「合議する」を「協議する」に改め、同条第二項を削る。

第六十一条に次の一項を加える。

2 前項の告示をしたときは、その旨を会計管理者に通知しなければならない。

第一百四条の見出し中「指定」の下に「に係る協議」を加え、同条第一項中「合議しなければならない」を「協議するものとする」に改める。

第一百五条第三項中「戻入リスト」を「戻入データリスト」に改める。

第一百五十六条を次のように改める。

第一百五十六条 削除

第百八十八条第一号中「二百五十万円」を「四百万円」に改め、同条第二号中「六十万円」を「三百万円」に改め、同条第三号中「八十万円」を「百五十万円」に改め、同条第四号中「五十万円」を「百万円」に改め、同条第五号中「三十万円」を「五十万円」に改め、同条第六号中「百万円」を「二百万円」に改める。

第百九十条の四第一項中「（一連の調達契約のうち最初の契約以外の契約に係る一般競争入札については、二十四日前（最初の契約に係る公告において最初の契約以外の契約に係る公告を少なくとも二十四日前に行う旨を規定した場合に限る。））」を削る。

第百九十条の五第四項中「（一連の調達契約のうち最初の契約以外の契約に係る指名競争入札については、二十四日前（最初の契約に係る公告において最初の契約以外の契約に係る公告を少なくとも二十四日前に行う旨を規定した場合に限る。））」を削る。

第百九十一条第二項第四号中「百五十万円」を「二百五十万円」に改め、「単価契約」の下に「（第七号に掲げるものを除く。）」を加え、「契約書」を「、契約書」に改め、同項に次の一号を加える。

七 歳入に係る単価契約について、当該契約の性質又は目的により、契約書の作成を省略しても支障がないと認めるとき。

第二百二十六条第二項中「十万円」を「二十万円」に改める。

第二百三十一条中「八月中」を「四月から九月までの間」に改める。

第二百五十三条及び第二百五十四条を次のように改める。

第二百五十三条及び第二百五十四条 削除

第二百五十六条第一号中「戻入リスト」を「戻入データリスト」に改める。

別表第一教育委員会の項中「沼田女子高等学校 利根実業高等学校」を「利根実業高等学校」に改める。

別表第二会計局の項中「会計管理課の」の下に「課長、」を加える。

別記様式第十九号を次のように改める。

別記様式第19号(規格A4)

(その1)

調定減額兼戻出回議書(個別システム)										年度
決 裁 日	収入調定者									
本書のとおり調定減額・戻出したい。					発議者					庁内電話()
年 月 日					所属名					
調定番号				内訳番号				減額戻出回数		
会 計			納期限		年 月 日		最新収納日		年 月 日	
科 目	款 項 目 節 細 節									
相手方	相手方コード 郵便番号 住所 氏 名 受取人区分									
集合件数		件(戻出件数 件)			支払方法				支払区分	特例
現調定額		正当調定額					差引減額			
収入額		収入未済額					戻出額			
内 容							戻出予定日			
減 額 理 由										
備 考						会計局受付印		戻出日		
戻出口座										
出 納 員				発 議 者						

(その2)

調定減額兼戻出内訳書(個別システム)

所属		年度	調定番号	回数	ページ
会計		発議日			
内 訳 番 号				金 額	
合 計					

この規則は令和七年四月一日から施行する。

■ 告 示

◎群馬県告示第92号

地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第243条の2第1項の規定により、次のとおり指定公金事務取扱者に公金事務を委託した。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

- 1 指定公金事務取扱者の名称及び所在地 株式会社シムックス 群馬県太田市植木野町300番地1
- 2 委託した公金事務に係る歳入等又は歳出 群馬県庁県民駐車場駐車料
- 3 法第243条の2第1項の規定による指定をした日 令和7年2月17日
- 4 法第243条の2第1項の規定による委託をした日 令和7年4月1日
- 5 委託期間 令和7年4月1日から令和10年3月31日まで

◎群馬県告示第93号

道路法（昭和27年法律第180号）第18条第1項の規定により、道路の区域を次のとおり変更する。

なお、その関係図面は、告示の日から1月間、群馬県県土整備部道路管理課及び群馬県太田土木事務所において一般の縦覧に供する。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

道路の 種 類	路線名	区 間	変更の 前後別	敷地の幅員 メートル	延 長 メートル
県道	前橋館林線	太田市新田大根町922番 の4地先から同市同909 番の3地先まで	前	10.3～25.4	234.0
			後	10.3～30.8	234.0

◎群馬県告示第94号

道路法（昭和27年法律第180号）第18条第1項の規定により、道路の区域を次のとおり変更する。

なお、その関係図面は、告示の日から1月間、群馬県県土整備部道路管理課及び群馬県高崎土木事務所において一般の縦覧に供する。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

道路の 種 類	路線名	区 間	変更の 前後別	敷地の幅員 メートル	延 長 メートル
県道	前橋箕郷線	高崎市足門町字金井沢13 46番の1地先から同市同	前	9.3～11.4	507.1

		字春名原286番の10地 先まで	後	7.2～11.4	507.1
--	--	---------------------	---	----------	-------

◎群馬県告示第95号

道路法（昭和27年法律第180号）第18条第2項の規定により、道路の供用を次のとおり開始する。

なお、その関係図面は、告示の日から1月間、群馬県県土整備部道路管理課及び群馬県高崎土木事務所において一般の縦覧に供する。

令和7年3月28日

群馬県知事 山本 一 太

道路の 種 類	路線名	区 間	供用開始の期日
県道	前橋箕郷線	高崎市足門町字金井沢1307番の11地先から同 市同字同1300番の1地先まで	令和7年3月28日

◎群馬県告示第96号

道路法（昭和27年法律第180号）第18条第1項の規定により、道路の区域を次のとおり変更する。

なお、その関係図面は、告示の日から1月間、群馬県県土整備部道路管理課及び群馬県中之条土木事務所において一般の縦覧に供する。

令和7年3月28日

群馬県知事 山本 一 太

道路の 種 類	路線名	区 間	変更の 前後別	敷地の幅員 メートル	延 長 メートル
県道	中之条草津線	吾妻郡中之条町大字上沢渡 字唐操原外1国有林46林 班な6小班地内	前	14.7～23.0	60.0
			後	14.7～18.0	60.0

◎群馬県告示第97号

道路法（昭和27年法律第180号）第18条第2項の規定により、道路の供用を次のとおり開始する。

なお、その関係図面は、告示の日から1月間、群馬県県土整備部道路管理課及び群馬県中之条土木事務所において一般の縦覧に供する。

令和7年3月28日

群馬県知事 山本 一 太

道路の種類	路線名	区 間	供用開始の期日
県道	中之条草津線	吾妻郡中之条町大字上沢渡字唐操原外1国有林46林班な6小班地内	令和7年3月28日

◎群馬県告示第98号

道路法（昭和27年法律第180号）第18条第1項の規定により、道路の区域を次のとおり変更する。

なお、その関係図面は、告示の日から1月間、群馬県県土整備部道路管理課及び群馬県安中土木事務所において一般の縦覧に供する。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

道路の種類	路線名	区 間	変更の 前後別	敷地の幅員 メートル	延 長 メートル
県道	北軽井沢松井田線	安中市松井田町坂本国有林135林班ろ小班地先から同市同国有林135林班い小班地先まで	前	13.9～24.3	209.6
			後	13.9～33.5	209.6

◎群馬県告示第99号

道路法（昭和27年法律第180号）第18条第2項の規定により、道路の供用を次のとおり開始する。

なお、その関係図面は、告示の日から1月間、群馬県県土整備部道路管理課及び群馬県安中土木事務所において一般の縦覧に供する。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

道路の種類	路線名	区 間	供用開始の期日
県道	北軽井沢松井田線	安中市松井田町坂本国有林135林班ろ小班地先から同市同国有林135林班い小班地先まで	令和7年3月28日

◎群馬県告示第100号

道路法（昭和27年法律第180号）第18条第1項の規定により、道路の区域を次のとおり変更する。

なお、その関係図面は、告示の日から1月間、群馬県県土整備部道路管理課及び群馬県藤岡土木事務所において一般の縦覧に供する。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

道路の 種 類	路線名	区 間	変更の 前後別	敷地の幅員 メートル	延 長 メートル
県道	上日野藤岡線	藤岡市下日野字黒石1963番の2地先から同市同字百々女鬼1019番の7地先まで	前	5.0～27.0	1026.5
			後	5.0～27.0 8.2～50.9	1026.5 624.2

◎群馬県告示第101号

道路法（昭和27年法律第180号）第18条第1項の規定により、道路の区域を次のとおり変更する。

なお、その関係図面は、告示の日から1月間、群馬県県土整備部道路管理課及び群馬県太田土木事務所において一般の縦覧に供する。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

道路の 種 類	路線名	区 間	変更の 前後別	敷地の幅員 メートル	延 長 メートル
県道	大原境三ツ木線	太田市新田大根町952番の6地先から同市新田上田中町774番の7地先まで	前	9.7～14.2	263.0
			後	9.7～16.8	263.0

◎群馬県告示第102号

道路法（昭和27年法律第180号）第18条第2項の規定により、道路の供用を次のとおり開始する。

なお、その関係図面は、告示の日から1月間、群馬県県土整備部道路管理課及び群馬県太田土木事務所において一般の縦覧に供する。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

道路の 種 類	路線名	区 間	供用開始の期日
県道	大原境三ツ木線	太田市新田大根町952番の6地先から同市新田上田中町774番の7地先まで	令和7年3月28日

◎群馬県告示第103号

道路法（昭和27年法律第180号）第18条第2項の規定により、道路の供用を次のとおり開始する。

なお、その関係図面は、告示の日から1月間、群馬県県土整備部道路管理課及び群馬県前橋土木事務所において一般の縦覧に供する。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

道路の種類	路線名	区 間	供用開始の期日
県道	三夜沢国道停車場線	前橋市粕川町女淵1016番の2地先から伊勢崎市赤堀今井町二丁目1004番の2地先まで	令和7年3月28日

◎群馬県告示第104号

河川区域の変更により、次のとおり廃川敷地等が生じたので、河川法施行令（昭和40年政令第14号）第49条の規定により告示する。

なお、その関係図面は、告示の日から1月間、群馬県県土整備部河川課及び群馬県富岡土木事務所において縦覧に供する。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

- 1 河川の名称 利根川水系 一級河川三途川
- 2 廃川敷地等が生じた年月日 令和7年3月28日
- 3 廃川敷地等の位置 高崎市吉井町片山字堰口993番1の一部、高崎市吉井町片山字堰口993番2
- 4 廃川敷地等の種類及び数量 土地 46.47㎡

◎群馬県告示第105号

都市計画法（昭和43年法律第100号）第63条第1項の規定により、草津都市計画下水道事業の事業計画の変更を認可したので、同条第2項において準用する同法第62条第1項の規定により、次のとおり告示する。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

- 1 施行者の名称 草津町
- 2 都市計画事業の種類及び名称 草津都市計画下水道事業 草津町公共下水道
- 3 事業施行期間 昭和44年5月22日から令和9年3月31日まで
- 4 事業地
 - (1) 収用の部分 変更なし
 - (2) 使用の部分 変更なし

■ 公 告

群馬県公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例（平成16年群馬県条例第50号）第6条の規定

により、指定管理者の指定の期間を次のとおり変更した。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

- 1 公の施設の名称及び所在地
 - (1) 名称 大沼キャンプフィールド及び赤城ランドステーション
 - (2) 所在地 前橋市富士見町赤城山1ほか
- 2 指定管理者の名称、主たる事務所の所在地及び代表者の氏名
 - (1) 名称 株式会社スノーピーク
 - (2) 主たる事務所の所在地 新潟県三条市中野原456番地
 - (3) 代表者の氏名 代表取締役社長執行役員 山井太
- 3 指定の期間
変更前 令和7年4月1日から令和17年3月31日まで
変更後 令和8年4月1日から令和18年3月31日まで

群馬県公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例（平成16年群馬県条例第50号）第6条の規定により、指定管理者の指定の期間を次のとおり変更した。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

- 1 公の施設の名称及び所在地
 - (1) 名称 群馬コンベンションセンター
 - (2) 所在地 高崎市岩押町12番24号
- 2 指定管理者の名称、主たる事務所の所在地及び代表者の氏名
 - (1) 名称 Gメッセ運営共同事業体
 - (2) 主たる事務所の所在地 東京都千代田区三番町2番地
 - (3) 代表者の氏名 株式会社コンベンションリンケージ 代表取締役 平位博昭
 - (4) 構成者の氏名 株式会社群成舎 代表取締役 芝崎勝治
ALSOK群馬株式会社 代表取締役社長 浦友治
鹿島建物総合管理株式会社 代表取締役社長 山本和雄
- 3 指定の期間
変更前 令和2年4月1日から令和7年3月31日まで
変更後 令和2年4月1日から令和8年3月31日まで

群馬県住宅供給公社が太田市営住宅及び共同施設の管理を行うことについて、次のとおり通知があった。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

公営住宅法（昭和26年法律第193号。以下「法」という。）第47条第2項の規定に基づき次のとおり公告

する。

令和7年3月28日

群馬県住宅供給公社 理事長 眞 庭 宣 幸

- 1 太田市に代わって市営住宅及び共同施設（以下「市営住宅等」という。）の管理を行う者 群馬県住宅供給公社
- 2 1で定める者が管理を行う市営住宅等 太田市営住宅条例（平成17年太田市条例第225号）別表第1に掲げる市営住宅
- 3 1で定める者が行う市営住宅等の管理の内容 法第3章の規定（家賃の決定並びに家賃、敷金その他の金銭の請求、徴収及び減免に関するものを除く。）に基づいて市営住宅等の管理を行うこと。
- 4 1で定める者が市営住宅等の管理を行う期間 令和7年4月1日から令和10年3月31日まで

群馬県住宅供給公社が富岡市市営住宅及び共同施設の管理を行うことについて、次のとおり通知があった。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

公営住宅法（昭和26年法律第193号。以下「法」という。）第47条第2項の規定に基づき次のとおり公告する。

令和7年3月28日

群馬県住宅供給公社 理事長 眞 庭 宣 幸

- 1 富岡市に代わって市営住宅及び共同施設（以下「市営住宅等」という。）の管理を行う者 群馬県住宅供給公社
- 2 1で定める者が管理を行う市営住宅等 富岡市市営住宅設置条例（平成18年富岡市条例第164号）別表に掲げる市営住宅
- 3 1で定める者が行う市営住宅等の管理の内容 法第3章の規定（家賃の決定並びに家賃、敷金その他の金銭の請求、徴収及び減免に関するものを除く。）に基づいて市営住宅等の管理を行うこと。
- 4 1で定める者が市営住宅等の管理を行う期間 令和7年4月1日から令和10年3月31日まで

■ 選挙管理委員会告示

◎群馬県選挙管理委員会告示第16号

政見放送及び経歴放送実施規程（平成6年自治省告示第165号）第2条第7項の規定により、第27回参議院議員通常選挙における参議院選挙区選出議員選挙で候補者が政見放送を行うことができる基幹放送事業者及び当該基幹放送事業者の放送設備により行うことができる政見放送の回数を次のとおり定める。

令和7年3月28日

群馬県選挙管理委員会委員長 片 野 清 明

テレビジョン放送		ラジオ放送	
基幹放送事業者名	回数	基幹放送事業者名	回数
群馬テレビ株式会社	3	株式会社エフエム群馬	1

◎群馬県選挙管理委員会告示第17号

政治資金規正法（昭和23年法律第194号。以下「法」という。）第6条第1項の規定により届出のあった政治団体の名称等は、次のとおりである。

令和7年3月28日

群馬県選挙管理委員会委員長 片野清明

1 政党の支部

法第19条の7第1項第1号に係る国会議員関係政治団体とみなされる政党の支部

政治団体の名称	代表者の氏名	会計責任者の氏名	主たる事務所の所在地	
	公職の種類（第1号）	1以上の市町村等の区域を単位として設けられる支部	届出年月日	
立憲民主党群馬県参議院選挙区第1総支部	河村正剛	杉内晟人	前橋市総社町総社2905-5	
	参議院議員	○	令和7年2月3日	

2 その他の政治団体（政党及び政治資金団体以外の政治団体）

国会議員関係政治団体以外の政治団体

政 治 団 体 の 名 称	代表者の氏名	会計責任者の氏名	主たる事務所の所在地
	届 出 年 月 日		
自由民主党群馬県遊技産業支部	金山明永	橋本光次	前橋市朝日町3－23－5
	令和7年2月21日		
いいものを守る会	矢嶋稜樹	矢嶋藍里	前橋市上泉町984
	令和7年2月19日		
すだひとみ後援会	須田元哉	須田仁美	北群馬郡榛東村山子田2518－24
	令和7年2月4日		

◎群馬県選挙管理委員会告示第18号

政治資金規正法（昭和23年法律第194号）第7条第1項の規定により届出のあった政治団体の異動事項は、次のとおりである。

令和7年3月28日

群馬県選挙管理委員会委員長 片野清明

1 政党の支部

政治団体の名称	異動事項	新	旧	異動年月日
---------	------	---	---	-------

参政党群馬第3支部	代表者の氏名	関野巧	仁藤秀尊	令和7年 2月28日
-----------	--------	-----	------	---------------

2 その他の政治団体（政党及び政治資金団体以外の政治団体）

政治団体の名称	異動事項	新	旧	異動年月日
明るい市政をつくるみんなの会	代表者の氏名	小野里隆	米山繁男	令和7年 2月13日
荒木征二後援会	会計責任者の氏名	荒木征二	佐野桂子	令和7年 2月14日
追川徳信後援会	会計責任者の氏名	柚木万里奈	追川悦子	令和7年 2月25日
川田たかし後援会	代表者の氏名	川田秀雄	萩本久次	令和7年 2月28日
	会計責任者の氏名	川田明子	堀越幸治	令和7年 2月28日
群馬県看護連盟	会計責任者の氏名	柴泉富美子	星野友子	令和6年 7月1日
群馬県歯科技工士連盟	会計責任者の氏名	金井孝行	須永裕	令和7年 2月1日
群馬県民社協会	会計責任者の氏名	横田卓也	角田修一	令和7年 1月18日
斉藤しんいち後援会	会計責任者の氏名	齋藤典子	齋藤恵市	令和7年 2月27日
政治団体政信会	会計責任者の氏名	江口正三	樋口朝子	令和7年 2月13日
田辺のぶお後援会	代表者の氏名	峯崎平弥	坂本勝三	令和7年 1月26日
沼田利根医師連盟	会計責任者の氏名	石田智之	迫田洋人	令和6年 6月1日
松川つばさ後援会	政治団体の名称	松川つばさ後援会	翼会	令和7年 2月3日

◎群馬県選挙管理委員会告示第19号

政治資金規正法（昭和23年法律第194号）第17条第1項の規定により解散の届出のあった政治団体の名称等は、次のとおりである。

令和7年3月28日

群馬県選挙管理委員会委員長 片 野 清 明

1 政党の支部

政治団体の名称	代表者の氏名	解散年月日
---------	--------	-------

日本維新の会衆議院群馬県第5選挙区支部	中島由美子	令和6年12月31日
---------------------	-------	------------

2 その他の政治団体（政党及び政治資金団体以外の政治団体）

政治団体の名称	代表者の氏名	解散年月日
阿部忠幸後援会	金田行正	令和7年2月28日
新井みさこ後援会	新井美咲子	令和7年2月22日
新井みさこ励ます会	樋澤昌和	令和7年2月26日
石井おさむ後援会	石井理	令和6年12月31日
小岩井りょうた後援会	小岩井優太	令和6年12月31日
しがらみのない市民派市長をつくる会	小野里隆義	令和7年1月31日
高橋市郎後援会	高橋清文	令和7年1月31日

◎群馬県選挙管理委員会告示第20号

政治資金規正法（昭和23年法律第194号）第19条第3項第3号の規定により届出のあった資金管理団体の異動事項は、次のとおりである。

令和7年3月28日

群馬県選挙管理委員会委員長 片野清明

資金管理団体の届出をした者の氏名	資金管理団体の名称	異動事項	新	旧	異動年月日
松川翼	松川つばさ後援会	政治団体の名称	松川つばさ後援会	翼会	令和7年2月3日

◎群馬県選挙管理委員会告示第21号

政治資金規正法（昭和23年法律第194号）第19条第3項第2号の規定により資金管理団体でなくなった旨の届出のあった資金管理団体の名称等は、次のとおりである。

令和7年3月28日

群馬県選挙管理委員会委員長 片野清明

資金管理団体の届出をした者の氏名	資金管理団体の名称	資金管理団体でなくなった年月日
新井美咲子	新井みさこ後援会	令和7年2月22日

◎群馬県選挙管理委員会告示第22号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第74条第1項、第75条第1項、第76条第1項、第80条第1項、第81条第1項及び第86条第1項の規定による群馬県における選挙権を有する者の総数の50分の1の数、3分の1の数及び80万を超える数に8分の1を乗じて得た数と40万に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数並びに地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第8条第1項の規定による選挙権を有する者の総数の80万を超える数に8分の1を乗じて得た数と40万に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数は、それぞれ次のとおりである。

令和7年3月28日

群馬県選挙管理委員会委員長 片野清明

- 1 群馬県における選挙権を有する者の総数の50分の1の数 31,560
- 2 群馬県における選挙権を有する者の総数の80万を超える数に8分の1を乗じて得た数と40万に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数 297,246
- 3 群馬県議会議員の各選挙区における選挙権を有する者の総数の3分の1の数

選挙区名	3分の1の数
北群馬郡	10,104
甘楽郡	5,882
吾妻郡	14,328
利根郡	8,711
佐波郡	9,860
邑楽郡	26,311
前橋市	91,324
高崎市	102,146
桐生市	29,257
伊勢崎市	55,628
太田市	58,531
沼田市	12,503
館林市	20,270
渋川市	20,755
藤岡市・多野郡	18,388
富岡市	12,806
安中市	15,592
みどり市	13,598

■ 公安委員会規則

警察官の職務に協力援助した者の災害給付に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和7年3月28日

群馬県公安委員会委員長 竹 内 健

群馬県公安委員会規則第7号

警察官の職務に協力援助した者の災害給付に関する規則の一部を改正する規則

警察官の職務に協力援助した者の災害給付に関する規則（昭和42年群馬県公安委員会規則第9号）の一部を次のように改正する。

別記様式第4、別記様式第5、別記様式第6、別記様式第8及び別記様式第9の2から別記様式第11までの規

定中	配 偶 者		円	を	「	子
	子	人	円			
	特定期間にある子	人	円			
	その他	人	円			
」				を	「	その他

人	円
人	円

に改める。

附 則

- この規則は、令和7年4月1日から施行する。
- この規則の施行の際現に改正前の警察官の職務に協力援助した者の災害給付に関する規則（次項において「改正前の規則」という。）の規定により提出されている請求書は、改正後の同規則により提出されたものとみなす。
- この規則の施行の際現に改正前の規則の規定により作成されている用紙は、当分の間、適宜補正して使用することができる。

■ 病院管理規程

群馬県病院局財務規程の一部を改正する規程をここに公布する。

令和七年三月二十八日

群馬県知事 山本 一太

群馬県病院管理規程第一号

群馬県病院局財務規程の一部を改正する規程

群馬県病院局財務規程（平成十五年群馬県病院管理規程第五号）の一部を次のように改正する。

第七條第三項中「第二十二條の五第一項」を「第二十二條の四第一項」に改める。
 第一百十四條第一項第一号中「百五十万円」を「二百五十万円」に改め、「単価契約」の下に「（第七号に掲げるものを除く。）」を加え、「契約書」を「契約書」に改め、同項に次の一号を加える。

七 収入に係る単価契約について、当該契約の性質又は目的により、契約書の作成を省略しても支障がないと認めるとき。

第四百十八條第一号中「二百五十万円」を「四百万円」に改め、同条第二号中「六十万円」を「三百万円」に改め、同条第三号中「八十万円」を「百五十万円」に改め、同条第四号中「五十万円」を「百万円」に改め、同条第五号中「三十万円」を「五十万円」に改め、同条第六号中「百万円」を「二百万円」に改める。

第五百五十二條中「（一連の調達契約のうち最初の契約以外の契約に係る一般競争入札については、二十四日前（最初の契約に係る公告において最初の契約以外の契約に係る公告を少なくとも二十四日前に行う旨を規定した場合に限る。））」を削る。

第五百五十四條第三項中「（一連の調達契約のうち最初の契約以外の契約に係る指名競争入札については、二十四日前（最初の契約に係る公告において最初の契約以外の契約に係る公告を少なくとも二十四日前に行う旨を規定した場合に限る。））」を削る。

第二百九條中「第二百四十三條の二の八第一項」を「第二百四十三條の二の九第一項」に改める。

附 則

この規程は、令和七年四月一日から施行する。ただし、第二百九條の改正規定は、地方自治法の一部を改正する法律（令和六年法律第六十五号）附則第一条第三号に掲げる規定の施行の日から施行する。

群馬県病院局事業職員の給与に関する規程の一部を改正する規程をここに公布する。

令和七年三月二十八日

群馬県知事 山本 一太

群馬県病院管理規程第二号

群馬県病院局事業職員の給与に関する規程の一部を改正する規程

群馬県病院局事業職員の給与に関する規程（平成十五年群馬県病院管理規程第九号）の一部を次のように改正する。

第九條第一項を次のように改める。

条例第七條に規定する扶養手当の月額は、同条第二項第一号に該当する扶養親族（以下「扶養親族たる配偶者」という。）については一人につき三千円、同項第二号に該当する扶養親族（以下「扶養親族たる子」という。）については一人につき一万五千円、同項第三号から第六号までのいずれかに該当する扶養親族（以下「扶養親族たる父母等」という。）については一人につき六千五百円（行政職給料表の適用を受ける職員でその職務の級が八級であるもの及び同表以外の各給料表の適用を受ける職員でその職務の級がこれに相当するものとして管理者が別に定める職員（以下「行八級職員等」という。））にあつては、三千五百円）とする。

第九條第二項中「（という。）」の下に「並びに行八級職員等（扶養親族たる配偶者に係る扶養手当に限る。）」を加え、同条第四項中「扶養親族たる子に限る。」を「扶養親族たる子に限り、行八級職員等にあつては扶養親族たる配偶者を除く。」に、「行九級職員等以外の職員となつた職員に扶養親族たる配偶者、父母等」を「行八級職員等となつた職員に扶養親族たる父母等がある場合、行九級職員等から行八級職員等及び行九級職員等以外の職員となつた職員に扶養親族たる配偶者、父母等がある場合、行八級職員等から行八級職員等及び行九級職員等以外の職員となつた職員に扶養親族たる配偶者、父母等がある場合」に改め、同項第一号中「父母等としての要件を欠くに至つた者があつた場合」の下に「及び行八級職員等に扶養親族たる配偶者としての要件を具備するに至つた者があつた場合」を加え、同項第二号中「及び行九級職員等に扶養親族たる配偶者、父母等」とを「行九級職員等に扶養親族たる配偶者、父母等」と改め、同項第三号中「及び行八級職員等に扶養親族たる配偶者、父母等」とを「行八級職員等に扶養親族たる配偶者、父母等」と改める。

第十條第二項中「百分の二・五」を「百分の二・八」に改める。

第二十八條第二項第一号中「に始まる勤務（週休日等以外の日から週休日等）に引き続く勤務のうち当該週休日等において勤務に従事した時間が管理者が定める時間に満たない勤務以外の勤務を含む。」（以下「第一号勤務」という。）を「（第八項の規定によりこの号の勤務とみなされるもの（以下「みなし第一号勤務」という。）については、午後十時から翌日の午前五時までの間（週休日等に含まれる時間を除き、正規の勤務時間以外の時間に限る。）の勤務」に改め、同項第二号中「午前零時」を「午後十時」に改め、「（以下「第二号勤務」という。）」を削り、同条第三項中「第一号勤務」を「前項第一号の勤務（以下「第一号勤務」という。）（みなし第一号勤務を含む。第八項を除き、以下同じ。）」に改め、「もの」の下に「及び週休日等と週休日等以外の日にまたがるもの」を加え、「（週休日等以外の日から週休日等に引き続く勤務にあつては、当該週休日等の午前零時をもって開始とする。）」を削り、同項ただし書中「一の週休日等において勤務の開始が二以上ある場合は、当該週休日等に始まる勤務」を「次に掲げる場合は、第一号勤務」に改め、同項に次の各号を加える。

一 一の週休日等において第一号勤務の開始が二以上ある場合（次号に掲げる場合を除く。）

二 週休日等以外の日からその翌日の週休日等に連続する勤務が行われ、当該週休日等以外の日及び当該週休日等において第一号勤務の開始が二以上ある場合

第二十八条第四項を次のように改める。

4 第二項第二号の勤務（みなし第一号勤務を除く。以下「第二号勤務」という。）は、午後十時から翌日の午前五時までの間（週休日等に含まれる時間を除く。）であつて正規の勤務時間以外の時間の勤務とする。

第二十八条第五項中「の開始（前日から週休日等以外の日に引き続き勤務にあつては、当該週休日等以外の日の午前零時をもつて開始とする。）を」（二の週休日等以外の日にまたがる勤務を含む。）の開始」に改め、同項ただし書中「始まる」を「開始する」に改め、同条第八項を次のように改める。

8 次に掲げる場合には、条例第十七条の規定による管理職員特別勤務手当（第二号勤務に係るものに限る。）を支給しない。この場合において、職員がした第二号勤務は、第一号勤務とみなす。

一 第一号勤務をした後、引き続き第二号勤務をした場合

二 第二号勤務をした後、引き続き第一号勤務をした場合

第二十九条第二項中「百分の百二十七・五」を「百分の百二十五」に、「百分の百七十五」を「百分の百九十五」に、「百分の百七・五」を「百分の百五」に改め、同条第三項中「百分の百二十七・五」を「百分の百二十五」に、「百分の七十一・二五」を「百分の七十」に、「百分六十一・二五」を「百分の六十」に改める。

第三十条第二項第一号中「百分の百七・五」を「百分の百五」に、「百分の百二十七・五」を「百分の百二十五」に改め、同項第二号中「百分の五十一・二五」を「百分の五十」に、「百分の六十一・二五」を「百分の六十」に改める。

第三十一条第二項中「第二十三条」を「及び第二十三条」に改め、「及び第三十条」を削り、同条第三項中「第十条第三項、第十一条、第十三条及び第三十三条」を「及び第三十三条」に改める。

第三十二条を次のように改める。

第三十二条 削除

附則第九項の見出し、同項及び附則第十項を削り、附則第十項を附則第九項とする。

附則第十二項を附則第十項とする。

附則第十三項の見出し中「感染症特定業務手当及び」を削り、同項中「附則第九項の規定により支給する感染症特定業務手当及び附則第十一項」を「附則第九項に改め、「感染症特定業務手当」及び「及び感染症特定業務手当」を削り、同項を附則第十一項とする。

附則第十四項中「附則第十六項」を「附則第十四項」に改め、同項を附則第十二項とする。

附則第十五項を附則第十三項とする。

附則第十六項中「附則第十八項」を「附則第十六項」に、「附則第十四項」を

「附則第十二項」に改め、同項を附則第十四項とする。

附則第十七項を附則第十五項とする。

附則第十八項中「附則第十四項」を「附則第十二項」に、「附則第十六項」を「附則第十四項」に改め、同項を附則第十六項とする。

附則第十九項中「附則第十六項」を「附則第十四項」に、「附則第十七項」を「附則第十五項」に、「附則第十四項」を「附則第十二項」に改め、同項を附則第十七項とする。

附則第二十項中「附則第十六項」を「附則第十四項」に、「附則第十七項」を「附則第十五項」に、「附則第十八項」を「第十六項」に、「附則第十九項」を「第十七項」に改め、同項を附則第十八項とする。

附則第二十一項中「附則第十四項」を「附則第十二項」に、「附則第十六項」を「附則第十四項」に改め、同項を附則第十九項とする。

別表第五県庁の項中「看護主監及び新病院建設準備主監」を「新病院建設室長、看護主監、技術主監及び薬剤主監」に改める。

附 則

この規程は、令和七年四月一日から施行する。

群馬県病院局の処務等に関する規程の一部を改正する規程をここに公布する。

令和七年三月二十八日

群馬県知事 山本 一太

群馬県病院管理規程第三号

群馬県病院局の処務等に関する規程の一部を改正する規程

群馬県病院局の処務等に関する規程（平成十五年群馬県病院管理規程第十三号）の一部を次のように改正する。

第二条の二中第二号を第四号とし、第一号の次に次の二号を加える。

二 群馬県処務規程第三十四条の二第三項の規定の例により週休日振替簿により行う命令

三 群馬県処務規程第三十四条の二第五項の規定の例により代休日指定簿により行う命令

第二条の二に次の三号を加える。

五 群馬県処務規程第三十八条第一項前段の規定の例により職務専念義務免除簿により行う承認の申請及び承認

六 群馬県処務規程第三十九条第二項の規定の例により職務専念義務免除簿により行う承認の申請及び承認

七 群馬県処務規程第四十一条第三項の規定の例により職務専念義務免除簿又は年次有給休暇簿により行う承認の申請及び承認

附 則

この規程は、令和七年四月一日から施行する。

群馬県病院局会計年度任用職員の給与に関する規程の一部を改正する規程をここに公布する。

令和七年三月二十八日

群馬県知事 山本 一 太

群馬県病院局管理規程第四号

群馬県病院局会計年度任用職員の給与に関する規程の一部を改正する規程

群馬県病院局会計年度任用職員の給与に関する規程（令和二年群馬県病院局管理規程第一号）の一部を次のように改正する。

第六条第一項第四号中「別表第四」を「別表第五」に改め、同号を同項第五号とし、同項第三号中「別表第三」を「別表第四」に改め、同号を同項第四号とし、同項第二号中「別表第二」を「別表第三」に改め、同号を同項第三号とし、同項第一号中「別表第一」を「別表第二」に改め、同号を同項第二号とし、同号の前に次の一号を加える。

一 資格免許職S基準額表（別表第一）

第七条中「別表第五」を「別表第六」に改める。

第八条及び第九条中「第六条第一項第一号及び第四号」を「第六条第一項第一号、第二号及び第五号」に、「別表第六」を「別表第七」に改める。

第十条中「別表第七」を「別表第八」に、「別表第六」を「別表第七」に改める。

第十一条中「種類は」の下に「資格免許職S基準額表」を加える。

第十四条第三項中「百分の百二十二・五」を「百分の百二十五」に改める。

第十四条の二第三項中「百分の百二十一・五」を「百分の百五」に改め、同条第五項第一号中「百分の百二十一・五以上百分の二百五」を「百分の百二十四以上百分の三百十五」に改め、同項第二号中「百分の百十以上百分の百二十一・五」を「百分の百十二・五以上百分の百二十四」に改め、同項第三号中「百分の九十八・五」を「百分の百一」に改め、同項第四号中「百分の九十八・五未満」を「百分の九十二・五以下」に改める。

第二十一条中「第十三項」を「第十項」に改める。

附則第七項の前の見出し及び同項から附則第九項までを削り、附則第十項を附則第七項とし、附則第十一項を附則第八項とする。

附則第十二項中「附則第十項」を「附則第七項」に改め、同項を附則第九項とする。

附則第十三項中「附則第十項」を「附則第七項」に、「附則第十二項」を「附則第九項」に改め、同項を附則第十項とする。

別表第一を次のように改める。

別表第1(第6条関係)

資格免許職S 基準額表

(その1)

区分	職種	看護師 助産師	准看護師	薬剤師	検査・放射線技 師 ME・PT・OT・ST 歯科衛生士
	号 給	月額	月額	月額	月額
フル タイム 会 計 年 度 任 用 職 員		円	円	円	円
	1	233,000	188,000	250,000	218,000
	2	235,100	189,900	252,000	219,800
	3	237,200	191,800	254,000	221,600
	4	239,300	193,700	256,000	223,400
	5	241,300	195,400	257,800	225,300
	6	243,400	197,300	259,700	227,100
	7	245,500	199,200	261,600	228,900
	8	247,600	201,100	263,500	230,700
	9	249,500	202,800	265,500	232,600
	10	251,600	204,600	267,500	234,400
	11	253,700	206,400	269,500	236,200
	12	255,800	208,200	271,500	238,000
	13	257,800	210,100	273,300	239,900
	14	259,900	212,000	275,200	241,700
	15	262,000	213,900	277,100	243,500
	16	264,100	215,800	279,000	245,300
	17	266,100	217,500	281,000	247,200
	18	268,200	219,400	283,000	249,000
	19	270,300	221,300	285,000	250,800
	20	272,400	223,200	287,000	252,600
	21	274,300	224,900	288,800	254,400
	22	276,400	226,800	290,700	256,200
	23	278,500	228,700	292,600	258,000
	24	280,600	230,600	294,500	259,800
	25	282,600	232,300	296,500	261,700
	26	284,700	234,100		263,500
	27	286,800	235,900		265,300
	28	288,900	237,700		267,100
	29	290,900	239,600		269,000
	30	293,000	241,500		270,800

区分	職種	看護師 助産師	准看護師	薬剤師	検査・放射線技 師 ME・PT・OT・ST 歯科衛生士
	号 給	月額	月額	月額	月額
	31	295,100	243,400		272,600
	32	297,200	245,300		274,400
	33	299,100	247,000		276,300
	34	301,200	248,900		278,100
	35	303,300	250,800		279,900
	36	305,400	252,700		281,700
	37	307,400	254,400		283,600
	38		256,300		
	39		258,200		
	40		260,100		
	41		261,800		
	42		263,600		
	43		265,400		
	44		267,200		
	45		269,100		
	46		271,000		
	47		272,900		
	48		274,800		
	49		276,500		

※基準月額には地域手当を含む。

（その2）

区分	職種	保育士	管理栄養士	PSW	MSW	臨床心理 技術者	栄養士	保健師
	号 給	月額	月額	月額	月額	月額	月額	月額
フル タイム 会 計 年 度 任 用 職 員		円	円	円	円	円	円	円
	1	188,000	210,000	210,000	195,000	218,000	185,600	229,100
	2	190,000	212,200	212,100	197,100	220,300	187,300	231,000
	3	192,000	214,400	214,200	199,200	222,600	189,000	232,900
	4	194,000	216,600	216,300	201,300	224,900	190,700	234,800
	5	196,000	218,900	218,300	203,200	227,200	192,300	236,700
	6	198,000	221,100	220,400	205,300	229,500	194,000	238,600
	7	200,000	223,300	222,500	207,400	231,800	195,700	240,500
	8	202,000	225,500	224,600	209,500	234,100	197,400	242,400
	9	203,900	227,800	226,600	211,500	236,400	199,000	244,200
	10	205,900	230,000	228,700	213,600	238,700	200,700	246,100
	11	207,900	232,200	230,800	215,700	241,000	202,400	248,000
	12	209,900	234,400	232,900	217,800	243,300	204,100	249,900
	13	211,900	236,700	234,900	219,700	245,600	205,800	251,800
	14	213,900	238,900	237,000	221,800	247,900	207,500	253,700
	15	215,900	241,100	239,100	223,900	250,200	209,200	255,600
	16	217,900	243,300	241,200	226,000	252,500	210,900	257,500
	17	219,800	245,500	243,100	227,900	254,800	212,500	259,300
	18	221,800	247,700	245,200	230,000	257,100	214,200	261,200
	19	223,800	249,900	247,300	232,100	259,400	215,900	263,100
	20	225,800	252,100	249,400	234,200	261,700	217,600	265,000
	21	227,800	254,400	251,400	236,200	264,100	219,200	266,900
	22	229,800	256,600	253,500	238,300	266,400	220,900	268,800
	23	231,800	258,800	255,600	240,400	268,700	222,600	270,700
	24	233,800	261,000	257,700	242,500	271,000	224,300	272,600
	25	235,800	263,300	259,700	244,400	273,300	225,900	274,400
	26	237,800	265,500	261,800	246,500	275,600	227,600	276,300
	27	239,800	267,700	263,900	248,600	277,900	229,300	278,200
	28	241,800	269,900	266,000	250,700	280,200	231,000	280,100
	29	243,700	272,200	268,000	252,700	282,500	232,600	282,000
	30	245,700	274,400	270,100	254,800	284,800	234,300	283,900
	31	247,700	276,600	272,200	256,900	287,100	236,000	285,800
	32	249,700	278,800	274,300	259,000	289,400	237,700	287,700

区分	職種	保育士	管理栄養士	PSW	MSW	臨床心理 技術者	栄養士	保健師
	号 給	月額	月額	月額	月額	月額	月額	月額
	33	251,700	281,100	276,300	260,900	291,700	239,400	289,500
	34	253,700					241,100	291,400
	35	255,700					242,800	293,300
	36	257,700					244,500	295,200
	37	259,600					246,100	297,100
	38	261,600					247,800	
	39	263,600					249,500	
	40	265,600					251,200	
	41	267,600					252,800	
	42							
	43							
	44							
	45							
	46							
	47							
	48							
	49							

※基準月額には地域手当を含む。

別表第七を別表第八とし、別表第六中「資格免許職A基準額表」を「資格免許職S基準額表及び資格免許職A基準額表」に改め、同表を別表第七とする。
別表第五資格免許職A基準額表の項中「会計年度任用職員」の下に「（資格免許職S基準額表の適用を受けるものを除く。）」を加え、同項の前に次のように加える。

資格免許職S基準額表

看護師、助産師、准看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科衛生士、保育士、管理栄養士、精神科ソーシャルワーカー、医療ソーシャルワーカー、臨床心理技術者、栄養士又は保健師で群馬県病院事業職員に準じ保有する資格免許に係る業務を担う会計年度任用職員であつて、県立病院での勤務により職務遂行能力向上を求めるもの

別表第五資格免許職B基準額表の項中「会計年度任用職員」の下に「資格免許職S基準額表又は」を加え、同表を別表第六とする。
別表第四中

一二七、八〇〇円
一二八、七〇〇円
一二九、五〇〇円
一三〇、四〇〇円
一三一、一〇〇円
一三二、二〇〇円
一三三、二〇〇円
一三四、二〇〇円
一三五、一〇〇円
一三六、三〇〇円
一三七、四〇〇円
一三八、七〇〇円
一三九、五〇〇円
一四〇、六〇〇円
一四一、七〇〇円

を

一四四、六〇〇円
一四五、九〇〇円
一四七、二〇〇円
一四八、四〇〇円
一四九、六〇〇円
一五〇、九〇〇円
一五二、二〇〇円
一五三、四〇〇円
一五四、六〇〇円
一五五、九〇〇円
一五七、三〇〇円
一五八、六〇〇円
一五九、六〇〇円
一六〇、八〇〇円
一六二、〇〇〇円

一四二、七〇〇円
一四三、七〇〇円
一四五、五〇〇円
一四七、二〇〇円
一四八、九〇〇円
一五〇、六〇〇円
一五一、九〇〇円
一五三、〇〇〇円
一五四、二〇〇円
一五五、三〇〇円
一五六、四〇〇円
一五七、五〇〇円
一五八、五〇〇円
一五九、六〇〇円

に改め、同表を別表第五とする。

別表第三中

九九〇円
一、〇四五円

を

一、一二五円
一、一九〇円

に改め、同表を別表第四とする。
別表第二を別表第三とし、別表第一の次に次の一表を加える。

一六三、二〇〇円
一六四、三〇〇円
一六五、六〇〇円
一六六、八〇〇円
一六八、〇〇〇円
一六九、三〇〇円
一七〇、六〇〇円
一七一、六〇〇円
一七二、六〇〇円
一七三、六〇〇円
一七四、四〇〇円
一七五、三〇〇円
一七六、一〇〇円
一七六、九〇〇円

別表第2(第6条関係)

資格免許職A 基準額表

(その1)

区分	職種 号 給	医師 (シニアレジ)	医師 (レジ)	医師 (初期臨床)	看護師 助産師	准看護師	薬剤師	検査・放射 線技師 ME・PT・ OT・ST 歯科衛生士
		月額 円	月額 円	月額 円	月額 円	月額 円	月額 円	月額 円
フルタイム 会計年度 任用職員	1	611,300	506,800	442,100	218,000	173,000	234,000	203,000
	2	612,000	508,600	444,700	219,800	174,800	236,000	204,800
	3	612,700	510,400	447,300	221,600	176,600	238,000	206,600
	4	613,400	512,200	449,900	223,400	178,400	240,000	208,400
	5	614,100	513,900	452,300	225,000	180,000	242,000	210,000
	6		515,700		227,000	182,000	244,000	212,000
	7		517,500		229,000	184,000	246,000	214,000
	8		519,300		231,000	186,000	248,000	216,000
	9		521,000		233,000	188,000	250,000	218,000
	10				235,700	190,200	252,900	220,400
	11				238,400	192,400	255,800	222,800
	12				241,100	194,600	258,700	225,200
	13				243,600	196,900	261,600	227,400
	14				246,300	199,100	264,500	229,700
	15				249,000	201,300	267,400	232,000
	16				251,700	203,500	270,300	234,300
	17				254,300	205,700	273,300	236,700
	18				257,000	207,900	276,200	239,100
	19				259,700	210,100	279,100	241,500
	20				262,400	212,300	282,000	243,900
	21				264,900	214,600	284,900	246,100
	22				267,600	216,800	287,800	248,500
	23				270,300	219,000	290,700	250,900
	24				273,000	221,200	293,600	253,300
	25				275,500	223,400	296,500	255,500
	26				278,200	225,600		257,900
	27				280,900	227,800		260,300
	28				283,600	230,000		262,700
	29				286,100	232,300		264,900
	30				288,800	234,500		267,200

区分	職種	医師 (シニアレジ)	医師 (レジ)	医師 (初期臨床)	看護師 助産師	准看護師	薬剤師	検査・放射 線技師 ME・PT・ OT・ST 歯科衛生士
	号 給	月額	月額	月額	月額	月額	月額	月額
	31				291,500	236,700		269,500
	32				294,200	238,900		271,800
	33				296,800	241,100		274,200
	34				299,500	243,300		276,600
	35				302,200	245,500		279,000
	36				304,900	247,700		281,400
	37				307,400	250,000		283,600
	38					252,200		
	39					254,400		
	40					256,600		
	41					258,800		
	42					261,000		
	43					263,200		
	44					265,400		
	45					267,700		
	46					269,900		
	47					272,100		
	48					274,300		
	49					276,500		

※基準月額には地域手当を含む。

(その2)

区分	職種	保育士	管理栄養士	PSW	MSW	臨床心理 技術者	栄養士	保健師
	号 給	月額	月額	月額	月額	月額	月額	月額
フルタイム会計年度任用職員		円	円	円	円	円	円	円
	1	173,000	195,000	195,000	180,000	203,000	171,400	212,700
	2	174,800	197,000	197,000	182,000	204,800	173,100	214,700
	3	176,600	199,000	199,000	184,000	206,600	174,800	216,800
	4	178,400	201,000	201,000	186,000	208,400	176,600	218,800
	5	180,000	203,000	203,000	188,000	210,000	178,000	220,900
	6	182,000	204,800	204,800	189,800	212,000	179,900	222,900
	7	184,000	206,600	206,600	191,600	214,000	181,800	225,000
	8	186,000	208,400	208,400	193,400	216,000	183,700	227,000
	9	188,000	210,000	210,000	195,000	218,000	185,600	229,100
	10	190,500	213,000	212,800	197,800	221,100	187,700	231,500
	11	193,000	216,000	215,600	200,600	224,200	189,800	233,900
	12	195,500	219,000	218,400	203,400	227,300	191,900	236,300
	13	198,000	221,900	221,100	206,000	230,300	194,000	238,800
	14	200,500	224,900	223,900	208,800	233,400	196,100	241,200
	15	203,000	227,900	226,700	211,600	236,500	198,200	243,600
	16	205,500	230,900	229,500	214,400	239,600	200,300	246,000
	17	207,900	233,700	232,100	217,000	242,600	202,400	248,500
	18	210,400	236,700	234,900	219,700	245,700	204,500	250,900
	19	212,900	239,700	237,700	222,400	248,800	206,600	253,300
	20	215,400	242,700	240,500	225,100	251,900	208,700	255,700
	21	217,900	245,600	243,200	227,900	254,800	210,800	258,200
	22	220,400	248,600	246,000	230,700	257,900	212,900	260,700
	23	222,900	251,600	248,800	233,500	261,000	215,000	263,200
	24	225,400	254,600	251,600	236,300	264,100	217,100	265,700
	25	227,800	257,400	254,200	238,900	267,100	219,200	268,000
	26	230,300	260,400	257,000	241,700	270,200	221,300	270,400
	27	232,800	263,400	259,800	244,500	273,300	223,400	272,800
	28	235,300	266,400	262,600	247,300	276,400	225,500	275,200
	29	237,800	269,300	265,300	249,900	279,400	227,600	277,700
	30	240,300	272,300	268,100	252,700	282,500	229,700	280,100
	31	242,800	275,300	270,900	255,500	285,600	231,800	282,500
	32	245,300	278,300	273,700	258,300	288,700	233,900	284,900

区分	職種	保育士	管理栄養士	PSW	MSW	臨床心理 技術者	栄養士	保健師
	号 給	月額	月額	月額	月額	月額	月額	月額
	33	247,700	281,100	276,300	260,900	291,700	236,000	287,400
	34	250,200					238,100	289,800
	35	252,700					240,200	292,200
	36	255,200					242,300	294,600
	37	257,700					244,400	297,100
	38	260,200					246,500	
	39	262,700					248,600	
	40	265,200					250,700	
	41	267,600					252,800	
	42							
	43							
	44							
	45							
	46							
	47							
	48							
	49							

※基準月額には地域手当を含む。

この規程は、令和七年四月一日から施行する。

■ 病院事業告示**◎病院事業告示第2号**

群馬県病院事業の設置等に関する条例の規定により病院事業の管理者の権限を行う知事が定める額の告示（平成25年群馬県病院事業告示第3号）の一部を次のように改正し、令和7年4月1日から施行する。ただし、同日前に出生した子の先天性代謝異常等検査（拡大スクリーニング）の金額については、なお従前の例による。

令和7年3月28日

群馬県知事 山 本 一 太

表県立小児医療センターの部の先天性代謝異常等検査（拡大スクリーニング）の項を削る。

■ 正 誤

○ 条例正誤

令和七年三月十四日（号外第五号）公布群馬県ツクルンの設置及び管理に関する条例附則中「ツーモグンマの設置及び管理に関する条例（令和七年群馬県条例第号）」は、令和七年三月二十七日ツーモグンマの設置及び管理に関する条例の公布により「ツーモグンマの設置及び管理に関する条例（令和七年群馬県条例第二十四号）」となった。

○人事委員会規則正誤

令和7年3月7日群馬県人事委員会規則第4号（群馬県会計年度任用職員の勤務時間、休暇等の基準に関する規則の一部を改正する規則）

発行番号	ページ	欄	行	誤	正
第10279号	27	上欄	6	「11日」を「10日」	「11日を超えなく範囲内で必要と認められる」を「10日の範囲内で、一週間当たりの勤務時間又は勤務日の日数に応じて任命権者が定める」

毎週火、金曜日発行

発 行 群 馬 県

群馬県前橋市大手町一丁目1番1号
電話 027-223-1111
